

2019年(令和元年)度・活動実績

1. 4月25日(木) 《 定時総会 & 鎌倉市内寺社見学 》

◇第Ⅰ部行事として、午前に第14回定時総会を鎌倉婦人子供会館にて開催。 **総会/23名**

前年度・本年度の予算・活動状況、及び会則の一部見直し等を審議し承認された。

◇第Ⅱ部(4月例会)として、午後より下記テーマで市内の史跡・名所を訪ねた。

《 極楽寺から稲村ヶ崎を歩く 》 **白井会員/後藤会員 例会/18名**

・コース： 極楽寺駅→上杉憲方の墓→極楽寺→阿仏尼石碑→針摺橋→義烈荘跡地アジア平和記念碑
群史跡→日蓮上人袈裟掛松→十一人塚→鎌倉海浜公園→稲村ヶ崎

〈歩行距離 2km、高低差多少あり〉



定時総会



極楽寺



鎌倉海浜公園ボート遭難の碑

・特記：午前の総会に引続き、午後より極楽寺周辺の史跡等を訪ねた。釈迦十大弟子像(国の重要文化財)がある極楽寺宝物館や『十六夜日記』で知られる阿仏尼(藤原為家の妻)石碑等を見学した後、ボート遭難の碑、コッホ博士記念碑等があり眺望の良い鎌倉海浜公園を訪ねた。

2. 5月24日(金) 《 登戸研究所とバラ苑を訪ねる 》

白山会員/白井会員 28名

・コース：小田急生田駅 → 明治大学平和教育登戸研究所資料館 → 明治大学学食 → 生田緑地 → 生田緑地バラ苑 → 登戸駅
〈歩行距離 6km、高低差多少あり〉



明治大学 生田神社(弥心神社)



登戸研究所資料館



生田緑地バラ苑

・特記：川崎市生田区にある明治大学登戸研究所と生田バラ苑を訪ねた。戦前に旧日本軍によって風船爆弾等の秘密戦兵器開発のために開設されたが、現在は歴史・平和教育の場として公開している登戸研究所を見学、午後には多摩丘陵のやや起伏に富んだ生田緑地内のバラ苑を訪ね、彩り豊かな花々を鑑賞した。

3. 6月28日(金) 《 鶴沼の烏森皇大神宮周辺を歩く 》

大津会員/寺村会員 20名

・コース：小田急線「藤沢本町駅」→伊勢山公園→湘南高校歴史館→上村神社→皇大神宮→首塚の碑
→ 湘南モール・フィル(昼食)→普門寺→斉藤家長屋門
〈歩行距離 5km、高低差多少あり〉



伊勢山公園・展望台



湘南高校・歴史館



皇大神宮

・特記：藤沢市鶴沼の皇大神宮周辺の史跡・名所を巡った。かつて伊勢参りに行けない庶民が遙拝し眺望が素晴らしい伊勢山公園、多くの著名人を輩出した湘南高校の歴史館を見学、また天照皇大人神を祭神とし八月例祭日には人形山車で賑わう皇大神宮等を訪ねた。

4. 7月26日(金) 《警視庁本部見学と出光美術館鑑賞》 松川会員/吉田会員 30名

- ・コース：東京メトロ丸の内線・霞が関駅→ 警視庁本部（10：45～12：00 見学）→ 桜田門→ 楠公レストハウス（昼食）→ 楠正成像→ 出光美術館→ 行幸通り地下道→ 東京駅
〈歩行距離 2 km、高低差なし〉



警視庁通信指令センター



桜田門より警視庁を望む



出光美術館(唐三彩展)

- ・特記：東京・千代田区(霞が関)にある警視庁本部庁舎と出光美術館を訪問。警視庁ではビデオ映像の視聴や、通信指令センター、資料展示室等を見学。桜田門、楠正成像を見た後、出光美術館にてシルクロードの至宝である「唐三彩展」を鑑賞した。

5. 8月23日(金) 《講演会 & 暑気払い》 大津会員/松川会員 講演会/24名、懇親会/20名



講演会



講演会



懇親会

- ・特記：湘南史友会会友の持田信廣氏による講演会「県下の東海道を訪ねて」を 鎌倉駅前の茶寮『いの上』にて開催。終了後、暑気払いを実施し会員の懇親をはかった。

6. 9月18日(水) 《御霊神社例祭と面掛行列を見る》 奥村会員/北島・白井会員 12名

- ・コース：江ノ電由比ヶ浜駅→染屋太郎時忠屋敷跡の碑→長楽寺跡→鎌倉文学館→旧諸戸邸（旧長谷子供会館）→安達盛長邸跡の碑→甘縄神明神社→長谷寺（昼食）→御霊神社（例祭・面掛行列）→自由解散
（歩行距離 3 km、平坦）



鎌倉文学館



御霊神社 例祭



御霊神社 湯立神楽

- ・特記：鎌倉・長谷周辺の史跡名所である旧前田侯爵の別邸だった鎌倉文学館、長谷寺、鎌倉権五郎景政を祀る御霊神社等を訪ねた。県の無形民俗文化財になっている御霊神社の面掛行列はあいにくの雨で中止となったが、湯立神楽として知られる鎌倉神楽等の祭事を見学する事ができた。

7. 10月25日(金) 《元町の山手洋館群を探索、バラ苑・花壇を鑑賞》 寺村会員/奥村会員

- ・コース：京浜東北線・石川町駅→ 洋館5館→ 山手資料館→ フランス山→ 昼食（フードコート）→ アメリカ山→ 外人墓地→ バラ苑・花壇→ 大佛次郎記念館→ 洋館2館→ 石川町駅
- ・特記：雨のため中止としたが、本コースの訪問は明年春に実施予定とした。

8. 11月29日(金) 《養老溪谷の紅葉と周辺の名勝を巡るバスツアー》 後藤会員/松川会員 22名

- ・コース：横浜駅東口→ 首都高速→ アクライン→ 圏央道→ 君津IC→ 房総四季の蔵（休憩20分）→ 濃溝(のうみぞ)の滝(亀岩の洞窟)→ 養老溪谷(栗又の滝)→ 道の駅おおたき(昼食40分)→ 大多喜城→ 行元寺(ぎょうがんじ)→ 市原鶴舞IC→ アクライン海ほたる→ 横浜駅東口



濃溝の滝(亀岩の洞窟)



養老溪谷(栗又の滝)



行元寺

- ・特記：冬晴れのもと房総半島中央部にある「いすみ市」周辺を訪ねた。ジブリの世界を思わせ癒しのスポットとして知られる濃溝の滝、紅葉と景観が素晴らしい養老溪谷・栗又の滝を見学。午後には、行元寺にある北斎名画の原風景となった波の伊八作の欄間彫刻「波に宝珠」等を鑑賞した。

9. 12月19日(木) 《今泉不動を拝観し鎌倉ハムを見学 & 忘年会》 白山会員/持田会員 例会14名、忘年会 18名

- ・コース：大船駅→今泉不動バス停→称名寺(今泉不動)→(バス)→砂押橋バス停→鎌倉ハム本社工場→大長寺→(栗田家)→岩瀬下関防災公園→(バス)→大船行政センター前 (歩行距離3km、高低差僅か)



今泉不動



鎌倉ハム



忘年会

- ・特記：鎌倉市南東に位置する岩瀬・今泉を訪ねた。818年弘法大師空海により創建され江戸時代初期に称名寺の寺名を称した今泉不動、明治初期に英国人ウィリアム・カーティスにより日本で初めてハム造りを始めた鎌倉ハムを見学、また岩瀬周辺の史跡等を散策した。午後には大船(海福)にて米寿のお祝いと忘年会を実施した。

10. 1月24日(金) 《富士山と菜の花の二宮吾妻山公園とその周辺を歩く》 吉田会員/白井会員 21名

- ・コース：JR大船駅→(東海道線)→JR二宮駅 9:47→吾妻山公園役場口→吾妻神社→吾妻山公園展望台→吾妻山公園中里口→知足寺→デニーズ二宮店(昼食)→徳富蘇峰記念館→JR二宮駅 (歩行距離4km、高低差あり)



吾妻神社



吾妻山公園



徳富蘇峰記念館

- ・特記：富士山と相模湾を眺望でき関東富士見百景として知られる吾妻山公園等を訪ねた。山頂にある日本武尊と弟橘媛命が祀られている吾妻神社、また菜の花が満開の展望台等を散策。曾我兄弟の供養塔がある知足寺を拝観した後、明治から昭和の三代にわたりジャーナリスト・評論家として活躍した徳富蘇峰(徳富蘆花の兄)の記念館を見学した。

11. 2月28日(金) 《梅の名勝三溪園と眺望絶佳の本牧山頂公園を巡る》 吉田会員/白山会員

- ・JR大船駅～(根岸線)～JR根岸駅～根岸駅前#1バス乗り場～(市バス58・99・101系統)～バス停/東福院前～アメリカ坂～本牧山頂公園見晴らし山～イオン本牧(昼食)～本牧三溪園通り～三溪園～本牧桜道～バス停/本牧～(市バス)～JR根岸駅前(解散)

12. 3月27日(金) 《青山を巡る(国立競技場、桜鑑賞、美術館)》 寺村会員/松川会員

- ・千駄ヶ谷駅→鳩森神社→国立競技場(写真撮影予定)→聖徳記念絵画館→昼食→青山霊園→根津美術館→表参道駅(解散)→渋谷駅
- ・特記：2月・3月は新型コロナウイルスの感染予防措置のため中止とした。

平成 30 年度・活動実績

1. 4月27日(金) 《 定時総会&鎌倉市内寺社見学》

◇第Ⅰ部行事として、午前第13回定時総会を鎌倉市生涯学習センターにて開催。 **総会/25名**
前年度・本年度の予算・活動状況、及び会則の一部見直し等を審議し承認された。

◇第Ⅱ部(4月例会)として、午後より下記テーマで市内の史跡・名所を訪ねた。

《佐助稲荷と交流館を訪れる》 **奥村会員/池田会員 例会/24名**

・コース： JR 鎌倉駅西口 ～ 諏訪神社 ～ 蓮華寺跡 ～ 佐助稲荷下社～ 佐助稲荷神社 ～ 鎌倉歴史文化交流館(無量寺跡) ～ (古我邸) ～ (ホテルニューカマクラ) ～ 鎌倉駅西口
(距離:約3km、佐助稲荷神社付近のみ高低差有り)



定時総会



佐助稲荷神社



鎌倉歴史文化交流館

・特記：午前の総会に引続き、午後より佐殿(頼朝)を助けた由縁で佐助と呼ばれ、鎌倉最強の「出世稲荷」と言われている佐助稲荷神社と平成29年5月に開館した鎌倉歴史文化交流館を学芸員の案内で見学した。

2. 5月25日(金) 《中原街道史跡めぐり》 **白山会員/白井会員 25名**

・コース： 武蔵小杉駅～(バス)～常楽寺(まんが寺)～市民ミュージアム・等々力緑地(昼食)～(中原街道)御蔵稲荷神社～陣屋稲荷神社～旧原家母屋～安藤家長屋門～(鍵道)～御主殿稲荷神社～西明寺～二ヶ領用水～泉澤寺～(バス)～武蔵小杉駅
(距離:約4km、高低差なし)



常楽寺(まんが寺)



旧名主家(原家)跡



西明寺・梵鐘前にて

・特記：川崎市中原区にある中原街道周辺の史跡を巡った。まんが寺として知られる常楽寺を訪ねた後、鎌倉時代には鎌倉街道下之道として賑わい、江戸時代には徳川将軍家陣屋(小杉御殿)が置かれ、防衛目的の鍵道、陣屋跡、旧名主家跡等がある街道沿いを歩いた。

3. 6月22日(金) 《工場見学(日清オイリオ)と磯子・港南を歩く》 **大津会員/吉田会員 25名**

・コース：磯子駅～日清オイリオ工場見学～磯子区役所食(昼食)～磯子駅～大岡川分水路～(中央公園～東福寺～成就院)～JR 洋光台 注：()内は炎天のため取止めた



ビデオ鑑賞



展示風景



記念撮影

・特記：横浜市磯子区にある日清オイリオの工場を訪問。会社概況をビデオ鑑賞した後、健康にも美容にも良い植物油につき、原料から製品ができるまでの工程を構内バスで移動しながら説明を受けた。午後には河川氾濫を防ぐ目的でつくられた大岡川分水路を見学した。

4. 7月27日（金） 《日本橋周辺の文化財めぐり》 松川会員／寺村会員 24名

・コース：新日本橋駅 ～ ★小津史料館～ 福德神社～ ●三井記念美術館(特別展：金剛宗家の能面と能装束)～ ●三越日本橋本店(ライオン像)～ COREDO 室町付近(昼食)～ ●日本橋(日本国道路元標&日本橋魚市場発祥の地碑)～ ●日本銀行・貨幣博物館～ ◆常盤橋公園(渋沢栄一像)～ 一石橋(★一石橋迷子しらせ石標)～ ▲北町奉行所跡～ 八重洲北口地下(ヤン・ヨーステン記念像)～ 東京駅 (距離:約2km、高低差なし)

注) 文化財区分 ●：国重文 ◆：国史跡 ▲：都旧跡 ★：都有形



小津史料館



日本橋(日本国道路元標広場)



日本銀行・貨幣博物館

・特記：江戸の文化と生活を伝える小津史料館巡りをはじめとして三井記念美術館・貨幣博物館などの日本橋周辺の文化財等を訪問。幸いにもこの日は暑さも和らぎ、五街道の起点である日本国道路元標・渋沢栄一像・一石橋迷子しらせ石標等の史跡名所も予定通り見学できた。

5. 8月24日（金） 《講演会&暑気払い》 白井会員/吉田会員 講演会/28名、懇親会/21名



講演会



講演会



懇親会

・特記：鎌倉ペンクラブ副会長・土谷精作氏（引用文朗読：土谷紀子氏）による講演会『「小泉八雲と明治の日本」— 鎌倉・松江そして熊本』を開催。終了後、鎌倉駅前の茶寮『いの上』にて暑気払いを実施し会員の親睦をはかった。

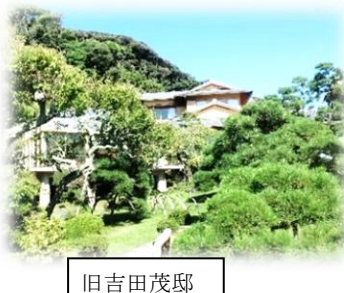
6. 9月28日（金）

《大磯の名所旧跡を巡る》

吉田会員／白山会員 23名

- ・コース：JR大磯駅前 → 澤田美喜記念館 → 妙大寺（松本順墓所）→ 島崎藤村旧宅 → 統監道バス停 → （神奈中バス）→ 城山公園前バス停 → 城山公園（昼食）→ 旧吉田茂邸 → 城山公園前バス停 → （神奈中バス）→ さざれ石バス停 → 鳴立庵 → 新島襄終焉の地 → 大磯宿本陣跡 → 延台寺 → 地福寺 → JR大磯駅前

〈距離：約6km、コース一部にアップダウンあり〉



- ・特記：「湘南」発祥の地である大磯町の名所旧跡を訪ねた。岩崎弥太郎の孫娘で隠れキリシタンの遺物が多数展示されている澤田美喜記念館、また島崎藤村の終の棲家となった旧邸（静の草屋）を見学。午後には、かつて火事で焼失し昨年（H29年4月）に復元再建された旧吉田茂邸、また西行法師が数々の詩を詠み、湘南の言葉の由来となった標石がある鳴立庵等を巡った。

7. 10月26日（金）

《寒川神社と周辺の縄文時代の文化財を知る》

寺村会員／大津会員 24名

- ・コース：寒川駅 → 安楽寺（大塚古墳）→ （バス）→ 梶原景時館址 → 文化財学習センター → 寒川取水堰 → 水道記念館 → 総合体育館／町民センター（昼食）→ わいわい市 → 寒川神社 → 宮山駅（15:45分頃解散）

〈距離：約5km、高低差なし〉



- ・特記：神奈川県中央部に位置する寒川町を訪ねた。鎌倉時代に活躍した武将（梶原景時）の館址、縄文時代からの歴史文化財が展示されている施設等を見学後、県営水道発祥の記念施設である水道記念館を訪問。午後には相模國一之宮と称され歴史ある寒川神社内を散策した。

8. 11月22日(木) 《旧東海道“境木立場～戸塚宿”を歩く》 森浦会員／持田会員 20名

- ・コース： 東戸塚駅～(バス)～ 境木中学校前下車 ～ 投込塚 ～ 境木立場跡(境木地蔵尊) ～ 焼餅坂 ～ 品濃一里塚 ～ 昼食(ニューシティー・東戸塚・7F 食堂利用) ～ 赤関橋 ～ 王子神社 ～ 大山前不動 ～ 護良親王首洗い井戸 ～ 鎌倉ハム発祥の地 ～ 江戸方見附跡 ～ 戸塚駅
 〈距離:約6km、高低差:品濃一里塚付近〉



- ・特記： 旧東海道の武蔵国(保土ヶ谷宿)と相模国(戸塚宿)の国境付近の旧跡を探訪した。箱根に次ぐ難所だった権太坂で行き倒れた旅人を葬った塚、絶景を眺め休息した立場茶屋、江戸時代の大山詣での道標、江戸見附跡など往時を偲びながら見学した。

9. 12月20日(木) 《大仏坂切通を経て鎌倉能舞台を訪れる》 奥村会員／白山会員 19名

- ・コース： 市役所前～(江ノ電バス)～ 八雲神社前～ 大仏坂切通～ 高德院・大仏～ 鎌倉能舞台～(送迎バス)～ 大船駅(忘年会/きじま) 〈距離:約3km、高低差:多少あり〉



- ・特記： 鎌倉七口の切通しの一つで京都・藤沢方面から鎌倉へ入る大仏坂切通し、鎌倉唯一の国宝仏像である「鎌倉大仏」が鎮座する寺!「高德院」、また日本の伝統文化「能楽」の振興・普及のために創設された鎌倉能舞台等を見学した。午後には大船“きじま”にて米寿のお祝いと忘年会を実施した。

10. 1月25日(金) 《世田谷の松陰神社・豪徳寺などを訪ねる》 持田会員／白山会員 26名

- ・コース： 藤沢駅～(小田急線)～ 中央林間駅～(東急田園都市線)～ 三軒茶屋駅 ～ 最勝寺(目青不動尊)～ 三軒茶屋駅～(東急世田谷線)～ 松陰神社前駅～ 松陰神社～ 世田谷区役所(昼食)～ 世田谷代官屋敷～ 世田谷城址公園～ 豪徳寺～ 世田谷八幡宮～ 宮ノ坂駅～(東急世田谷線)～ 山下駅(=小田急豪徳寺駅) [解散] ～(小田急線)～ 藤沢駅
 〈距離:約4km、高低差:なし〉



- ・特記： 世田谷区の三軒茶屋を訪れ世田谷線沿線にある史跡等を散策した。安政の大獄で刑死した幕末の思想家・吉田松陰ゆかりの松陰神社、表門が国重要文化財の世田谷代官屋敷、桜田門外で暗殺された井伊直弼の墓と招福の招き猫で有名な豪徳寺等を探訪した。

11. 2月28日（木） 《水戸偕楽園と弘道館を巡るバスツアー》 後藤会員／松川会員 23名

- ・コース：横浜駅東口～首都高速～常磐道～守谷SA～水戸偕楽園（自由昼食）～観梅（案内人付）～好文亭（自由見学）～弘道館（案内人付）～梅酒と酒の資料館「別春館」～常磐道～守谷SA（休）～横浜駅東口（19時頃）



- ・特記： 早春の香りに誘われ水戸偕楽園と周辺の史跡文化財を見学。春雨の中、ガイドの説明を受けながら園内を散策、特に好文亭最上階からの風情ある眺めは格別であった。午後からは第9代藩主徳川斉昭公が人材育成のため創建した弘道館を見学した。

12. 3月29日（金） 《追浜の歴史スポットを巡る》 白井会員／森浦会員 19名

- ・コース：京急追浜駅（バス停1番乗り場「追浜日産自動車前」行き）→（京急バス）→（バス停「追浜車庫前」）→リサイクルプラザ・アイクル（昼食）→貝山緑地 → 追浜隧道→ 官修墓地 → 榎戸湊^{えのきどみなと} → 能永寺 → 梅田隧道 → 京急田浦駅 〈距離：約4km、高低差：多少あり〉



- ・特記： 横須賀市追浜を訪ねリサイクルプラザ見学と歴史スポットを探訪。国内最大規模のリサイクル施設である“アイクル”を見学後、「予科練誕生之地」「海軍航空発祥之地」として知られる貝山緑地、西南の役で政府軍として参戦した兵士の墓がある官修墓地、かつて海上交通の要所・漁港として栄えた榎戸湊^{えのきどみなと}等の史跡名所を散策した。

平成 29 年度・活動実績

1. 4月28日(金) 《 定時総会&鎌倉市内寺社見学》

- ◇第Ⅰ部行事として、午前には第11回定時総会を鎌倉市生涯学習センターにて開催。 **総会 24名**
前年度・本年度の予算・活動状況、年会費見直し、及び会則の一部見直し等を審議し承認された。
◇第Ⅱ部(4月例会)として、午後より下記テーマで市内の史跡を訪ねた。

《東慶寺を訪れる》

吉田会員 例会 21名

- ・コース：JR 鎌倉駅→JR 北鎌倉駅→東慶寺（墓苑拝観、及び水月観音拝観）

〈距離：約 1km、高低差：若干あり〉



定時総会



東慶寺・山門



東慶寺・境内

- ・特記：午前の総会に引続き、午後より覚山尼(北条時宗夫人)が開山し、江戸時代まで駆け込み(縁切り)寺で知られる北鎌倉の名利・東慶寺を訪ねた。日本では珍しい水月観音菩薩半跏像を拝観後、鈴木大拙、西田幾多郎ら著名な哲学者の墓苑を見学。また境内には紫色の十二単が見頃を迎えていた。

2. 5月26日(金) 《等々力溪谷と古墳群》

大津会員 例会 15名

- ・コース：多摩川駅→多摩川台公園（古墳展示室）→多摩川浅間神社→多摩川駅→（東横線、大井町線）→九品仏駅→浄真寺（九品仏）→九品仏駅→等々力駅→等々力溪谷入口→等々力溪谷横穴古墳（昼食）→野毛大塚古墳→稚児大師御影堂→不動の滝→等々力不動尊→等々力駅→（大井町線）→自由が丘駅

〈距離：約 5km、高低差：あり〉



九品仏 浄真寺



等々力溪谷



野毛大塚古墳

- ・特記：多摩川下流域左岸の大田区田園調布から世田谷区野毛にかけ広がる古墳群と東京 23 区唯一の溪谷である等々力溪谷を訪ねた。かつての奥沢城の跡地に開山された九品仏浄真寺を見学の頃には雨も止み、午後には国分寺崖線に谷沢川が浸食してできた等々力溪谷を探訪。緑豊かな自然樹林を眺めながら名所・史跡の散策を楽しんだ。

3. 6月23日（金） 《山岳信仰の寺・神武寺を訪ねる》 森浦会員 例会 22名

- ・コース：京急・神武寺駅前 → 東昌寺 → (池子参道) → 神武寺 → (昼食) → (裏参道・沼間参道) → 法勝寺 → 五霊神社 → 光照寺 → 海宝院 (長谷川長綱墓、石原家墓地) → 観蔵院 → JR 東逗子駅
 〈歩行距離 7 Km 程度 高低差あり〉



東昌寺



神武寺・晩鐘



海宝寺

- ・特記：梅雨の晴れ間、豊かな歴史に育まれた逗子市の古刹を訪ねた。北条一族の菩提を弔った東昌寺を散策後、神奈川景勝 50 選に指定され山岳信仰の寺として知られた神武寺を探訪。三浦半島八景となった「神武寺の晩鐘」や「ナンジャモンジャの木」等を見学した。

4. 7月28日（金） 《新宿歴史博物館・防衛省市ヶ谷台ツアー》 白井会員 例会 21名

- ・コース：四ツ谷駅 → 四谷見附跡 → 新宿歴史博物館 → (昼食) → 防衛省 → 市ヶ谷駅
 〈距離：約4km、高低差：なし〉



四谷見附跡



新宿歴史博物館



防衛省市ヶ谷記念館

- ・特記：江戸城の西の玄関口であった四谷見附跡を散策後、新宿の歴史文化を知ることができる新宿歴史博物館を探訪。午後にはかつて極東国際軍事裁判の法廷として使用された大講堂、また三島事件の舞台となり復元された防衛省市ヶ谷記念館等を見学した。

5. 8月25日（金） 《講演会 & 暑気払い》 吉田会員 講演会 27名、懇親会 25名



講演会



暑気払い



暑気払い

- ・特記：鎌倉中央図書館 (近代史資料室) 平田恵美氏による講演会「関東大震災と鎌倉の復興—写真と手記で語る」を鎌倉駅前の茶寮『いの上』にて開催。終了後、暑気払いを実施した。

6. 9月22日（金） 《小網代の森》 奥村会員・大津会員 例会 22名

- ・コース：京急三崎口駅→（バス）→引橋入口→（徒歩）→小網代の森入口→やなぎテラス→えのきテラス（昼食）→小網代湾干潟→白鬚神社→永昌寺→バス停（シーボニア入口）→（バス）→京急三崎口駅 〈距離：約5km、高低差：あり〉



小網代の森



小網代の森(テラス)



白鬚神社

- ・特記：三浦半島南部に位置する小網代の森を訪ねた。ここは「浦の川、源流の森から湿原・干潟・海までの自然生態系がひとまとまりで残る関東屈指の散策路で、自然景観のすばらしさと生きもの達(アカテガニ・チゴガニ等)の賑わいを味わうことができた。

7. 10月27日（金） 《鎌倉街道上道を辿る》

白井会員 例会 20名

- ・コース：湘南深沢駅→洲崎古戦場(泣塔)→天満宮→泉光院→兜松・鎌倉古道→村岡城址→日枝神社→慈眼寺→柄澤神社→鉄砲宿→俣野別邸庭園(昼食)→東俣野中央公園→八坂神社→龍長院→バス停・横浜薬大南門→大船駅 〈距離：約9km、高低差：あり〉



鎌倉古道(上の道)



村岡城址より洲崎古戦場を望む



俣野別邸(本邸)

- ・特記：かつて新田義貞が鎌倉攻めの際に南下した鎌倉古道(今回は深沢から俣野の区間)を探訪。土地開発により古道の多くが失われていたが、往時の関連史跡等は見学できた。また途中経路にある俣野別邸(横浜市認定歴史的建造物)は昭和の面影を残す佇まいであった。

8. 11月24日（金） 《太平記の里と足利学校・鑿阿寺を巡るバスツアー》 後藤会員 例会 22名

- ・コース：大船駅西口～圏央道～厚木PA（休）～関越・北関東道～太田藪塚IC～①生品神社・反町館～②世良田東照宮～③満徳寺～「道の駅おおた」（自由昼食）～④鑿阿寺～⑤足利学校～⑥ココファームワイナリー～足利IC～北関東・東北・圏央道～狭山PA（休）～大船駅西口



生品神社



反町館跡



世良田東照宮



満徳寺



鏝阿寺



足利学校

・特記：鎌倉幕府倒幕のため挙兵した新田義貞ゆかりの地(群馬県太田市)にある生品(いくしな)神社・反町館跡、また徳川の系譜を刻む世良田東照宮、鎌倉・東慶寺と並び日本に二つの縁切寺として知られる満徳寺を訪ねた。午後には栃木県足利市へ移動し、足利氏宅趾の鏝阿(ぼんな)寺と日本最古の学校である足利学校を見学した。

9. 12月14日(木) 《紅葉の覚園寺を訪れる & 忘年会》 池田会員/白山会員 例会 24名

・コース：鎌倉駅～(バス)～鎌倉宮バス停～覚園寺～永福(ようふく)寺跡～鎌倉虚子立子記念館～(送迎バス)～大船駅
 (距離:約2km、高低差:なし)



覚園寺



永福寺跡



鎌倉虚子立子記念館

・特記：穏やかな冬晴れのなか市内・二階堂にある旧蹟を訪ねた。覚園寺の紅葉は時期を逸し残念であったが様々な重要文化財をガイドの説明を受けながら見学、また、かつて壮大華麗な大寺院として源頼朝が建立しこれまで幻であった永福寺の姿跡を探索。午後より大船「きじま」にて忘年会を実施し交流を深めた。

10. 1月26日(金) 《開国の港、浦賀を歩く》 白山会員 例会 22名

・コース：京急大津駅～信楽(しんぎょうじ)寺～京急浦賀駅～(バス)～乗誓寺～東耀稻荷神社～東林寺～東叶神社(昼食)～徳田屋跡～(渡し船)～陸軍棧橋・船番所跡～西叶神社～郷土資料館～(バス)→京急・JR久里浜駅
 (距離:約4km、高低差:少)



信楽寺(おりょうの墓)



東叶神社



陸軍棧橋・船番所跡

・特記：京急大津の信楽寺にある坂本龍馬の妻おりょうの墓所を見学後、開国の港・浦賀を訪ねた。奉行所与力(中島三郎助)と豪商らの墓所や勝海舟が太平洋横断の無事を祈って断食したと伝えられる東叶神社を見学、午後には渡し船で対岸の陸軍棧橋、西叶神社を探訪。寺社には土蔵造りにともなう鏝絵(こてえ)の傑作が残っており歴史の深さを感じた。

11. 2月23日（金） 《二宮尊徳の遺跡と記念館（生家）》

持田会員 例会 23名

- ・コース：栢山駅 ～ 報徳堀 ～ 油菜栽培地跡 ～ 捨苗栽培地跡 ～ 尊徳記念館(昼食・見学) ～ 善栄寺 ～ 坂口堤(酒匂川) ～ 栢山駅
〈距離:約5km、高低差:なし〉



油菜栽培地跡



尊徳記念館・展示場



二宮尊徳 生誕の家

- ・特記：二宮尊徳(幼名:金次郎)が生まれ育った小田原市・栢山(かやま)の里を訪ねた。江戸時代、幼くして両親を失ったが農業と勉学に励んで家を再興し、幾多の荒れた村を復興した尊徳の遺跡(報徳堀や油菜栽培跡・捨苗栽培地跡等)、その偉業が展示されている記念館、生家等を見学した。

12. 4月2日（月） 《春の総持寺・三ツ池公園を訪れる》

松川会員 例会 27名

- ・コース：JR鶴見駅 ～ 『総持寺』 [①墓所巡り→②案内付き拝観ツアー →③昼食(精進料理or弁当)]
～ JR鶴見駅西口 ～(バス)～ 『三ツ池公園』桜見学 ～(バス)～JR鶴見駅(15時半解散)
〈距離:約3km、高低差:若干あり〉



総持寺(裕次郎墓所)



総持寺内 拝観



総持寺(香積台)



三ツ池公園



三ツ池公園(中の池)

- ・特記：横浜市鶴見区にある史跡・名所を訪ねた。曹洞宗の大本山である総持寺では裕次郎らの墓所を見学、また境内を修行僧の案内で拝観。精進料理の昼食をとった後、午後からは三つの池と豊かな緑に囲まれ「桜名所100選」に選ばれている三ツ池公園を訪れ、満開の桜を鑑賞した。

平成 28 年度・活動報告

1. 4月22日(金) 《 定時総会&鎌倉市内寺社見学》

- ◇第Ⅰ部行事として、午前には第11回定時総会を鎌倉市生涯学習センターにて開催。 **総会/26名**
前年度・本年度の予算・活動状況、年会費見直し、及び会則の一部見直し等を審議し承認された。
◇第Ⅱ部(4月例会)として、午後より下記テーマで市内の史跡を訪ねた。

《由比ガ浜から鎌倉大仏への散策》 **吉田会員 例会/23名**

- ・コース：生涯学習センター → 一の鳥居 → 和田塚 → 鎌倉彫工芸館 → 甘縄神明社 → 高德院(鎌倉大仏)
〈距離:約3km、高低差:ほぼなし〉



定時総会



一の鳥居



和田塚

- ・特記：午前の総会に引続き、午後より和田塚・長谷周辺の古刹・名所を巡った。若宮大路の鳥居の変遷を見た後、鎌倉の歴史を語る上で貴重な遺跡である和田塚、2ヶ月に及ぶ保存修理工事を終えた鎌倉大仏等を見学した。



鎌倉大仏

2. 5月27日(金) 《ふれあいの森から泉の森へ水辺を歩く》 **白井会員 例会/22名**

- ・コース：小田急大和駅→深見神社→ふれあいの森・親水広場・ふれあい広場→台湾亭→泉の森・しらかしの池・しらかし林→大和市郷土民家園→自然観察センター(昼食)→湿生植物園→水源地→こもれび広場→矢倉沢往還(大山街道)→鶴間駅西口

〈距離:約6.5km、高低差:なし〉



深見神社・なんじゃもんじゃの木



ふれあいの森・台湾亭



泉の森・斜張橋前にて

- ・特記：朝方の雨にも関わらず22名が参加し、みどり豊かな自然が広がる大和市を訪ねた。見学開始時には雨もあがり、千五百年の歴史がある深見神社を見学後、引地川沿いに広がる緑と花々が美しい“ふれあいの森”、また引地川源流の“泉の森”等を散策。森林浴を満喫した一日であった。

3. 6月24日(金) 《大雄山最乗寺参詣とビール工場見学》 木暮会員・大津会員 例会/25名

- ・コース：伊豆箱根・大雄山駅→(伊豆箱根バス)→道了尊→最乗寺(境内散策・約1時間)→(伊豆箱根バス)→伊豆箱根・大雄山駅(駅周辺で自由昼食)→(徒歩：関本宿経由、約2.5km)→アサヒビール工場(見学)→(バス：15時30分・新松田行き最終バス)→新松田→(小田急線)→JR小田原駅(解散)→大船 (距離：約3.5km、高低差：あり)



最乗寺・あじさい参道



最乗寺・本堂



最乗寺・高下駄

- ・特記：神奈川県南足柄市にある天狗伝説と巨大下駄で知られる大雄山・最乗寺と、関東の生産拠点となっているアサヒビール・神奈川工場を見学。特に最乗寺は、車窓からの紫陽花が見頃で、鬱蒼とした老杉林に建ち並ぶ三十余棟の堂塔、世界一大きい下駄等は見応えがあった。午後にはアサヒビールの試飲を楽しんだ。



アサヒビール・神奈川工場

4. 7月22日(金) 《横浜三塔と中華街を歩く》 白山会員 例会/19名

- ・コース：JR桜木町駅前(東口)〈赤い靴バス〉10:00発～新県庁前下車～横浜税関(クイーンズの塔)～開港記念会館(ジャックの塔)～県庁本館(キングの塔)～開港資料館～開港広場(日本和親条約締結の地)～ローズホテル～中華街(自由昼食)～朝陽門～中華街大通り～関帝廟～延平門～JR石川町(解散) (距離：約2km、高低差：なし)



クイーンズの塔



ジャックの塔



開港資料館・玉楠の木にて

- ・特記：開港のまち横浜市中区を訪ねた。横浜三塔のひとつである県庁本館屋上より横浜税関(クイーンズの塔)、開港記念会館(ジャックの塔)の歴史建造物を眺めた後、開港資料館を見学。特に、日米和親条約締結の幕末から昭和初期まで横浜の歴史をみてきた生き証人ともいえる“玉楠の木”の勇壮な姿に感動した。

5. 8月26日(金) 《講演会 & 暑気払い》 森浦会員 講演会/32名、懇親会/30名



講演会

特記：鎌倉郷土史家(NPO法人鎌倉ガイド協会)政尾吉郎氏による講演会「江戸時代の鎌倉について」を鎌倉生涯学習センターにて午後2時より開催。

終了後、仕立屋・鎌倉東急店にて暑気払いを実施した。

6. 9月23日（金）《JAL整備工場と鈴ヶ森刑場跡・しながわ水族館見学》 松川会員 例会/26名

- ・コース：東京モノレール【新整備場】～JAL見学～【新整備場】～（東京モノレール）～【大井競馬場前】（レストランで自由昼食）～鈴ヶ森刑場跡（大経寺）～しながわ水族館（見学）～京急【大森海岸】（解散）
- 〈距離:約2km、高低差:なし〉



JAL 整備工場



鈴ヶ森刑場跡



しながわ水族館



JAL 見学(制服体験)

- ・特記：羽田空港に隣接するJAL整備工場と品川区にある史跡・名所を訪ねた。午前のJALでは安全運航を支える技術、サービス、スタッフの仕事を紹介されたあと展示エリアと格納庫を見学、特に制服着用は貴重な体験となった。また午後には丸橋忠弥、八百屋お七等が処刑された鈴ヶ森の刑場跡を訪問、その後しながわ水族館にてトンネル水槽、イルカショー等を見物した。

7. 10月28日（金）《長瀨ライン下りと秩父神社・秩父路を巡るバスツアー》 後藤会員 例会/24名

- ・コース 鎌倉郵便局～圏央道～関越道花園 IC～鉢形城址～「道の駅みなの」～長瀨ライン下り～岩畳散策～宝登山神社～聖神社～秩父神社～圏央道狭山日高 IC～鎌倉郵便局



長瀨ライン下り



聖神社



秩父神社

- ・特記：埼玉県北部に流れる荒川での長瀨ライン下りと秩父路周辺にある史跡を巡るバスツアーを実施。戦国時代の代表的な城郭跡である鉢形城址を見学後、岩肌と溪谷の自然美豊かな川くだりを楽しんだ。また日本初の通貨である和銅開珎鑄造と和銅改元の契機となった聖神社、社殿に左甚五郎の作とされる彫刻が飾られた秩父神社等を探訪した。

8. 11月25日（金） 《茅ヶ崎に残された鎌倉時代の遺跡を訪ねる》 持田会員 例会/21名

・コース：JR茅ヶ崎駅～(バス)～今宿～旧相模川橋跡～弁慶塚～鶴嶺八幡宮～龍前院～宝生寺～神明大社～輪光寺～バス停・円蔵～JR茅ヶ崎駅（距離：約7km、高低差：なし）



旧相模川橋跡



南湖の左富士



鶴嶺八幡宮

・特記：前日の初冠雪の影響もなく快晴のなか茅ヶ崎に残された鎌倉時代の遺跡を訪ねた。旧相模川橋跡をはじめ、源氏一族に関わる弁慶塚、鶴嶺八幡宮等の遺跡を探索。また安藤広重が描いた東海道「南湖の左富士」として知られる富士山も仰ぐことができた。

9. 12月15日（木）《広町緑地散策と雨乞いの池&忘年会》 池田/白山会員 例会/22名・忘年会/29名

・コース：モノレール西鎌倉駅～御所五郎丸屋敷跡～広町緑地(御所谷入口、きはちの窪、相模湾の眺望、富士山眺望、七里ガ浜入口)～日蓮雨乞の池(霊光寺)（距離：約3km、高低差：あり）



御所五郎丸屋敷跡



広町緑地



日蓮雨乞の池

・特記：穏やかな冬晴れのなか、鎌倉三大緑地の1つである広町緑地と周辺にある鎌倉時代有縁の旧蹟を訪ねた。午後より大船「きじま」にて会席料理を味わいながら忘年会を実施し交流を深めた。

10. 1月27日（金） 《旧中山道と巢鴨周辺を訪ねて》 寺村会員 例会/27名

・コース：巢鴨駅・地藏通り（旧中山道）（真性寺、高岩寺、庚申塚）～昼食（大正大学・学食）～妙行寺、本妙寺、染井霊園、染井稲荷神社、旧丹羽家腕木門～六義園(りくぎえん)、染井吉野桜記念公園、JR駒込駅（15時45分頃・解散）（距離：約6km、高低差：なし）



高岩寺



本妙寺



六義園

・特記：中山道を挟み武家屋敷や町屋として発展した巣鴨を訪ねた。今でも地藏通り(旧中山道)として賑わい“とげぬき地藏尊”で知られる高岩寺、遠山影元(遠山の金さん)、千葉周作(剣術家)など幕末から明治に活躍した著名人の墓所(本妙寺)や、柳沢吉保(徳川綱吉の御用人・川越藩主)が築園した大名庭園である六義園を散策し往時を偲んだ。

11. 2月24日（金） 《辻堂古道を歩く》

白井会員 例会/27名

- ・コース：辻堂駅→熊の森権現→八幡神社→三つ又の辻→八森稲荷神社→四つ角→宝泉寺→諏訪神社→社宮神（田畑神社）→八松稲荷神社→阿弥陀堂→日枝神社→天王社→宝珠寺→テラスモール湘南（昼食）→本立寺→藤澤浮世絵館→伊勢屋墓地→大山道道標塔・常光明真言道場道塔→餅塚の辻→ニッ谷の辻→ニッ谷稲荷→一里塚→四ツ谷不動堂→大山遥拝の大鳥居→折戸日枝神社→バス停大庭隧道→辻堂駅（距離：約6km、高低差：なし）



宝泉寺



藤澤浮世絵館



大山遥拝の大鳥居

- ・特記：かつて信仰・行楽の地であった江の島や大山への参詣道の入口として賑わった藤沢市の辻堂古道を探訪。辻堂の起源らしい仏閣・町並みなどを見たり、2016年7月に開館した『藤澤浮世絵館』にて、歌川広重や歌川貞秀などの旅情あふれる展示物を鑑賞し浮世絵の魅力を楽しんだりした。

12. 3月24日（金）《武蔵陵墓地（昭和天皇陵を含む）と八王子城跡を訪ねる》 吉田会員 例会/24名

- ・コース：高尾駅北口 → 武蔵陵墓地入口 → 大正天皇・皇后陵墓/昭和天皇・皇后陵墓拜観 → 武蔵陵墓地入口 → 多摩森林科学園 → (西東京バス/霊園01系統) → 霊園前 → 宗関寺 → 八王子城跡ガイダンス施設（見学及び昼食） → 御主殿跡ほか → ガイダンス施設 → 北条氏照墓所 → 霊園前 → (西東京バス) → 高尾駅北口

〈歩行距離 6 km程度、多少のアップダウンあり〉



昭和天皇・武蔵野陵



八王子城跡



ガイダンス施設



八王子城跡・御主殿跡

- ・特記 荘厳な雰囲気漂う大正・昭和の皇室墓地である武蔵陵墓地と、戦国時代末に北条氏照が築城した関東屈指の山城である八王子城跡を訪ねた。特に御主殿跡は、天下統一を進める豊臣秀吉の軍勢に加わった前田利家・上杉景勝の連合軍の猛攻で落城するまで氏照の館があり、当時の暮らしぶりがうかがえた。

平成 27 年度・活動実績と予定

活動実績

1. 4月24日(金) 《 定時総会 & 鎌倉市内寺社見学 》

- ◇第Ⅰ部行事として、午前には第10回定時総会を鎌倉市生涯学習センターにて開催。 **総会/34名**
前年度・本年度の予算・活動状況、役員改正、及び会則の一部見直し等の報告があり承認された。
◇第Ⅱ部(4月例会)として、午後より下記テーマで市内の史跡を訪ねた。

《元八幡から光明寺を経て逗子マリーナへ》 **持田会員 例会/26名**

- ・コース：生涯学習センター → 元八幡 → 来迎寺 → 五所神社 → 補陀洛寺 → 光明寺 → 祖廟所 → 内藤家墓地 → 和賀江嶋 → (バス) → 鎌倉駅 (距離:約4km、高低差:ほぼなし)



定時総会



光明寺(山門)



和賀江嶋

- ・特記：午前の総会に引続き、午後より鎌倉市内・材木座周辺の古刹・名所を巡った。なかでも、鎌倉第一の大きさを誇る国指定重要文化財の本堂、及び山門(県重文)がある**光明寺**、また日本で現存する最古の築港遺跡である**和賀江嶋**を見学した。(逗子マリーナは時間の関係で中止)

2. 5月29日(金) 《 はやまの里山と海岸をあるく 》

白井・木暮会員 例会/23名

- ・コース：JR逗子駅9:13 → (バス：衣笠駅行) → (バス停) 上山口小学校 → 杉山神社 → 棚田 → (バス停) 上山口小学校10:39 → (バス停) 葉山大道 → 森山社 → しおさい公園(昼食) → 真名瀬漁港 → 森戸神社 → (バス停) 森戸神社 → JR逗子駅 (距離:約5km、高低差:あり)



上山口周辺・棚田



葉山しおさい公園



森戸海岸

- ・特記：時折雨が降る空模様であったが御用邸のまち葉山を訪ねた。「にほんの里100選」として紹介され今も里山の風情がある上山口の**棚田**、旧御用邸付属邸の趣を残した日本庭園、博物館、茶室などがある**葉山しおさい公園**を見学。その後、**森戸海岸**沿いにある頼朝にまつわる史跡、また葉山ゆかりの人物にかかわる石碑等を見ながら散策した。

3. 6月26日(金) 《 芝・高輪の名刹などを巡る 》

吉田会員 例会/25名

- ・コース：JR浜松町駅北改札口 → 増上寺(三門・大殿・徳川将軍家墓所・宝物展示館など) → 増上寺会館(昼食) → 都営大門駅 → (都営浅草線) → 都営泉岳寺駅 → 高輪大木戸跡 → 泉岳寺(本堂・墓地・赤穂義士記念館など) → 東禅寺 → JR品川駅 (距離:約4km、高低差:高輪周辺30m程度)



芝 増上寺



増上寺・徳川家霊廟



泉岳寺 赤穂義士墓所

- ・特記：先端都市・東京港区に佇む歴史と伝統を残す名刹を訪ねた。徳川将軍 15 代のうち 2 代秀忠をはじめ 6 人が葬られている芝・増上寺を見学、また午後には元禄時代に起こった赤穂事件(忠臣蔵)で有名な浅野内匠頭と 47 義士の墓所となった高輪・泉岳寺等を探訪した。

4. 7月24日(金) 《馬車道からみなとみらい21への散策》

松川会員 例会/29名

- ・コース：JR 関内駅→馬車道散策^{注1)}→神奈川県立歴史博物館→日本郵船歴史博物館→横浜ワールドポーターズ(昼食)→海上保安資料館横浜館→ピア赤レンガ→(シーバス)→ぶかり棧橋→マーク is みなとみらい(4F/フットコート)→三菱みなとみらい技術館→JR 桜木町駅
(歩行距離 3km 程度、高低差なし)



県立歴史博物館



海上保安庁・資料館



シーバス(ぶかり棧橋)

- ・特記：横浜市・中区の馬車道からみなとみらい 21 周辺を散策。関内駅から文化発祥スポットがある馬車道を巡った後、歴史と文化溢れる博物館等を探訪。また午後には、九州南西海域で起きた不審工作船が展示されている海上保安庁の資料館を見学した。

5. 8月28日(金) 《講演会 & 暑気払い》

吉田会員

講演会/29名、懇親会/25名

- ・特記：日本考古学協会理事・馬淵和雄氏による講演会「鎌倉時代後期の列島社会と鎌倉大仏」を鎌倉生涯学習センターにて午後 2 時より開催。終了後、鎌倉駅前の茶寮『いの上』にて暑気払いを実施した。

6. 9月25日(金)《海洋研究開発機構見学と追浜の歴史スポットを巡る》

白井会員 例会/25名

- ・コース：京急追浜駅→(京急バス)→海洋研究開発機構(深海6500, 深海生物等見学)
〔→貝山緑地(海軍航空発祥の地)→榎戸湊→能永寺→観音寺→雷神社→傍示堂→京急追浜駅〕 注)〔〕内のコースは中止とした



JAMSTEC は・・・

ホールにて



しんかい 6500 は・・・

海洋科学技術館にて



本館前にて

- ・特記：雨まじり中 25 名が参加し、横須賀市にある“海と地球の研究所”海洋研究開発機構(JAMSTEC)を訪問。有人潜水調査船(しんかい 6500)の実物大模型をはじめ、深海調査研究などの展示施設の説明を職員より受けながら見学した。午後の見学予定コースは雨のため中止とした。

7. 10月23日（金） 《江戸東京たてもの園を訪ねる》

大津会員 例会/24名

- ・コース： JR武蔵小金井駅・北口 → (バス) → 小金井公園西口(下車) → 江戸東京たてもの園 (小金井公園内) → (ガイドによる説明、昼食、自由見学) → 玉川上水(遊歩道) → 関野橋 → JR東小金井駅(解散)
(歩行距離 3km程度、高低差なし)



江戸東京たてもの園



たてもの園・ガイド説明



たてもの園・子宝湯

- ・特記：江戸東京たてもの園は、江戸・東京の歴史的な建物を移築保存し展示する野外博物館で、墨田区にある江戸東京博物館の分館である。穏やかな日和の中、現地ボランティアガイドの説明を受けながら、著名人の建物や、昔懐かしい商店などをゆっくり時間を取って見て廻った。見学後は、小金井桜で有名な玉川上水沿いの遊歩道をたっぷり歩いて、帰路に着いた。

8. 11月27日（金）《川越「小江戸」の街歩きと所沢「航空発祥記念館」を巡るバスツアー》

後藤会員 例会/26名

- ・コース：鎌倉郵便局(7:30 出発) → R134 → 圏央道 → 狭山日高 IC → 高麗山聖天院勝楽寺 → 高麗神社 → 喜多院 → 川越歴史博物館 → (川越城本丸御殿) → 初かり亭(昼食) → 小江戸川越街歩き → 航空発祥記念館 → 入間 IC → 圏央道 → R134 → 鎌倉郵便局



高麗山聖天院



川越・時の鐘



航空発祥記念館

- ・特記：秋晴れのなか神奈川区間で開通した圏央道を通り武蔵国(埼玉県西部)を訪ねた。飛鳥時代朝鮮より日本に渡来した高麗人がこの日高市周辺に移住し高麗(こま)郡を建郡して明年(平成28年)が1300年を迎える関連史跡を探訪。午後には歴史・文化の足跡を偲びながら時薫るまち・川越や、我が国最初の飛行場跡に建設された“所沢航空発祥記念館”を訪れた。

9. 12月17日（木） 《片瀬古道を歩く》

白山会員・池田会員、 例会/22名・忘年会/26名

- ・コース：江ノ電・江の島駅 → 龍口寺 → 常立寺 → 西行もどり松 → 片瀬市民センター → 本蓮寺 → 密蔵寺 → パイニイ前(解散) → (忘年会出席者は「きじま」所有マイクロバスにて大船駅前忘年会会場へ直行)
(歩行距離 2km程度、高低差若干あり)



・特記：穏やかな冬晴れのなか、鎌倉と藤沢に跨る片瀬古道沿いを散策。鎌倉時代、この地に刑場があった龍口寺、蒙古国書を携え来日し処刑された杜世忠ら5人が元使塚として供養されている常立寺、また西行もどり松等の史跡・名所を訪ねた。午後より大船「きじま」にて会席料理を味わいながら忘年会を実施し交流を深めた。

10. 1月22（金） 《畠山重忠終焉の地・鶴ヶ峰を歩く》 寺村会員 例会/28名

・コース：相鉄線・鶴ヶ峰駅・北口 → 畠山重忠関連史跡（首塚、公碑・さかさ矢竹、六つ塚、駕籠塚） → 白根地区センター（休憩） → 白糸大滝 → 白根不動尊 → 帷子川分水路 → 帷子川親水緑道 → 鶴ヶ峰駅（解散） 〈歩行距離 7km程度、高低差あり〉



・特記：好天のなか鎌倉時代の武将・畠山重忠ゆかりの地である横浜市旭区・鶴ヶ峰を訪ねた。ここは、名将重忠が鎌倉へ向かう途中、非業の死をとげた地で、今も地元の人達に語り継がれる歴史秘話の多さに重忠公の人望の高さがうかがえた。



11. 2月24日（水） 《ライオン小田原工場と曾我梅林を訪ねる》 松川会員/26名

・コース：JR国府津駅→（箱根登山バス）→シティーモール北→ライオン小田原工場（見学/10時～11時30分）→シティーモール（昼食）→シティーモール北→（箱根登山バス）→JR国府津駅→（JR御殿場線）→JR下曾我駅 →城前寺→原梅林→別所梅林 →アイス工房 → 下別所 →（富士急湘南バス）→ JR「国府津駅」（解散） 〈歩行距離 3km程度、高低差あり〉



- ・特記：“歯磨き製品”でアジア最大級を誇るライオン(株)小田原工場にて、生産過程を映像と説明を聞きながら見学。午後には、富士裾野で親の仇(工藤祐経)を討った曾我兄弟の菩提寺である城前寺を訪問後、梅まつりが開催されている曾我梅林を散策、特に地元旧家に咲き誇る遅咲きの枝垂れ梅は見事であった。

12. 3月25日(金) 《湯河原散歩》

持田会員・白山会員/26名

- ・コース：JR 湯河原駅＝不動滝 → 町立美術館 → 光風荘 → 熊野神社 → 観光会館(昼食) → 万葉公園・独歩の湯＝五所神社 → 城願寺 → JR 湯河原駅

注)＝は バス移動、→は徒歩

(歩行距離約 5km 高低差小)



町立湯河原美術館 2016/3/25



光風荘 2016/3/25



万葉公園

- ・特記：湯けむりと四季彩のまち湯河原を訪れ史跡名所を見学。特に伊藤屋旅館の別館「光風荘」は、激動の昭和史2.26事件の湯河原での現場であり、ボランティアガイドの生々しい説明に圧倒された。



成願寺・土肥一族の墓所

平成 26 年度・活動報告

1. 4月25日(金) 《 定時総会&鎌倉市内寺社見学 》

- ◇第Ⅰ部行事として、午前に第9回定時総会を鎌倉市生涯学習センターにて開催。 **総会/33名**

予算・活動状況につき、前年度結果と本年度計画、及び会則の一部変更等の報告があり承認された。

- ◇第Ⅱ部(4月例会)として、午後より下記テーマで市内の史跡を訪ねた。

《深沢の古刹・旧蹟を訪ね鎌倉古道を歩く》 松川 / 山口会員 例会/28名

- ・コース：生涯学習センター → 鎌倉駅 → (バス) → 梶原口(下車) → 御霊神社 → 梶原一族の墓(深沢小学校構内) → 深沢行政センター(休憩) → 等覚寺 → 大慶寺 → 洲崎古戦場の碑 → 泣塔 → 湘南深沢駅(解散) (距離:約 2 km、高低差:ほぼなし)



定時総会 2014/4/25



梶原一族の墓 2014/4/25



洲崎古戦場の碑

- ・特記：午前の総会に引続き、午後より梶原から深沢にいたる鎌倉古道沿いの市内の史跡を巡った。なかでも、一族の悲業の死を悼んで、父祖のこの地(梶原)に建立した梶原景時とその子景季等一族の供養塔、また新田義貞の鎌倉攻めの際、鎌倉幕府最後の執権・赤橋守時と激戦を交えた古戦場の碑等を訪れ、移りゆく歴史の変遷に想いを馳せた。

2. 5月23日(金) 《 国分寺崖線を歩く 》

大津会員 例会/29名

- ・コース：JR 西国分寺駅 → 姿見の池 → 東福寺 → 国分尼寺跡（昼食）→ 国分寺跡 → お鷹の道・真姿の池湧水群 → 殿ヶ谷戸庭園 → JR 国分寺駅（解散）〈距離：約 5km、高低差：あり〉



姿見の池



武蔵国分尼寺跡



殿ヶ谷戸庭園

- ・特記：緑あふれる武蔵野・史跡のまち・国分寺市を訪ねた。国分寺崖線は太古の昔、多摩川が武蔵野台地を浸食して誕生した延長30kmにも及ぶ「斜面地」で、「はげ」と呼ばれ、湧水が多く、いたる所に“せせらぎ”を観察できた。恋ヶ窪の‘姿見の池’、「日本の歴史公園百選」の‘武蔵国分寺・国分尼寺跡’、「東京名湧水57選」の‘お鷹の道・真姿の池湧水群’、また野草と湧水の‘殿ヶ谷戸庭園’を散策。都市化が進む中で緑と湧水のこの自然景観が今後も後世に残るようお願い国分寺をあとにした。 〈距離：約5km、高低差：あり〉

3. 6月27日（金）《初夏の“新金沢八景”を探访》

松川 / 大野会員 例会/24名

- コース：京急金沢文庫駅→釜利谷市民の森→ののほな館→六国峠ハイキング道（能見堂跡・不動池）→ 八景島シーパラダイス（紫陽花見学）→ シーサイドライン・八景島駅 〈距離：約4km、高低差：あり〉



六国峠・登山道



八景島のアジサイ



八景島・シーパラダイス

- ・特記：豊かな自然と歴史を満喫できる横浜市・金沢区を訪ねた。「金沢自然公園」から金沢文庫駅までの旧・金沢道と呼ばれた六国峠ハイキング道を散策し、「金沢八景根元地」の石碑がある能見堂跡を見学。午後には「八景島シーパラダイス」のあじさい（県内最大級・約2万株）を觀賞した。

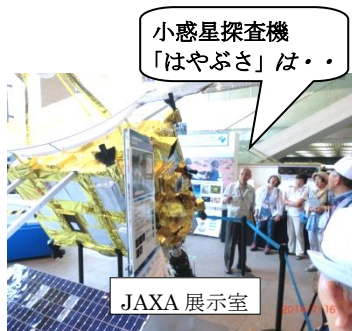
4. 7月16日（水）《JAXA相模原キャンパスと相模原市立博物館を見学》

吉田会員 例会/28名

- コース：淵野辺駅南口 2 番乗場 → (バス) → 相模原市立博物館/自由見学（午前）→ JAXA 相模原キャンパス見学（ガイド付）→ 市立博物館/プラネタリウム見学 → 市立博物館前 → (バス) → 淵野辺駅（解散）



相模原市立博物館



JAXA 展示室



JAXA・ロケット前

- ・特記：市制 60 周年を迎えた相模原市の文化施設を訪問。市立博物館では相模原の自然や歴史の展示物を見学、プラネタリウムでは「星空」と「太陽」の活動を紹介する映像を觀賞。

また、隣接する宇宙科学研究の中心施設である JAXA では、トラブルを乗り越え帰還した小惑星探査機「はやぶさ」の活躍や、ロケット等の解説を職員より詳しく聞くことができた。

5. 8月22日(金)《講演会&創立10周年記念懇親会》森浦会員 講演会/35名、懇親会/33名



- ・特記：鎌倉風致保存会理事長・兵藤芳朗氏による講演会「風致保存会 50年からみた鎌倉のまち」を鎌倉駅前の茶寮『いの上』にて午後2時より開催。終了後、創立10周年記念を祝い懇親会を実施した。

6. 9月25日(木)《北原白秋ゆかりの城ヶ島を歩く》白井 / 川名会員 例会/12名

コース：京急三崎口10：16→（京急バス）→（バス停）白秋碑前→白秋記念館→海の資料館→城ヶ島灯台→（昼食）→馬の背洞門→ウミウ展望台→県立城ヶ島公園→城ヶ島バスターミナル→（京急バス）→京急三崎口駅
 〈距離：約3km、高低差：30m〉
 （注：雨のため一部コースを変更）



- ・特記：三浦半島の最南端にある北原白秋ゆかりの城ヶ島を訪ねた。小雨が時折降るなか、「白秋記念館」、「海の資料館」、日本5番目の洋式灯台である「城ヶ島灯台」を見学。晴れ間がでた午後より、地質学上名高い断崖・岩礁地帯である「馬の背洞門」、「ウミウ展望台」等を散策し景勝を楽しんだ。

7. 10月24日(金)《多摩丘陵・王禅寺の里を訪れる》白井会員 例会/28名

コース：新百合ヶ丘駅→（バス停）日本映画大学→むじなが池公園→白山神社→王禅寺→王禅寺ふるさと公園（昼食）→琴平神社→籠口ノ池（ろぐちのいけ）公園→月読神社→浄慶寺・秋葉山神社→柿生駅
 〈距離：約6km、高低差：30～40m〉



- ・特記：徳川家二代将軍・秀忠の夫人(江姫)に嫁入りの際に与えられた領地である王禅寺の里(川崎市麻生区)を訪ねた。王禅寺本堂前の庭には「柿生(かきお)」の地名の起源となった日本

最古の甘柿との説もある“禅寺丸柿の原木”を鑑賞。往時の農村的風景が残る山林を歩き地域の古刹等を散策し、小田急・柿生駅前の青果店にて禅寺丸柿を土産に帰路についた。

8. 11月28日(金) 《富士山一周バス旅行》

後藤会員 例会/22名

コース：鎌倉郵便局前 → R134 → 中井IC → 東名道 → 中井PA(休) → 新富士IC → 【富士山本宮浅間大社】 → 朝霧の里「ふじしげ」(昼食) → 【白糸の滝】 → 青木ヶ原樹海(車窓) → 河口湖(車窓) → 【北口本宮富士浅間神社】 → 【忍野八海】 → 山中湖(車窓) → 御殿場IC → 東名道 → 中井PA → 中井IC → R134 → 鎌倉郵便局前



富士山本宮浅間神社



白糸の滝



忍野八海

- ・特記：昨年、世界文化遺産に登録された「富士山」の裾野にある神社・名所・湖沼等を探訪。信仰の対象である“富士山本宮”や、紅葉が見頃の“白糸の滝”、日本名水百選のひとつである“忍野八海”等を見学。あらためて富士山の魅力を感じたバス旅行であった。

9. 12月18日(木) 《六国見山から散在ガ池森林公園への散策コースを歩く & 忘年会》

持田会員、例会/20名、忘年会/29名

コース：JR大船駅→(バス)→ 高野台→ 六国見山→ 今泉町内会館→ 散在ガ池森林公園→ 称名寺 → 大船。午後より大船「きじま」にて忘年会。
(距離:約4km、高低差:50m)



六国見山・展望広場



称名寺(今泉不動)



忘年会

- ・特記：冬晴れのなか市内屈指の絶景が眺望できる六国見山に登り富士山の雄姿に感動、その後“木漏れ日”の山道を歩き散在ガ池(鎌倉湖)へ。また仙人のお告げにより水が湧いたという伝説があり今泉の地名の由来となった称名寺(今泉不動)を見学。午後より大船「きじま」にて会席料理を味わいながら忘年会を実施した。

10. 1月23日(金) 《称名寺と金沢文庫を訪ね、日産追浜工場を見学》

後藤 / 大津会員 例会/27名

コース：JR逗子→ 京急新逗子駅→ 京急金沢文庫駅→ 称名寺・金沢文庫→京急金沢文庫駅(昼食) →(バス)→日産追浜工場見学(13:00~)→金沢八景駅(解散) (距離:約2km、高低差:なし)



称名寺境内



県立金沢文庫



日産・追浜工場

・特記：横浜市金沢区にある鎌倉時代から続く名刹で北条実時が創建した**称名寺**を訪ねた。境内には**金沢文庫**があり今も鎌倉文化研究の中心的な役割をしている。午後には世界屈指の自動化の進んだ乗用車組立工場、電気自動車(EV)リーフなどを生産している**日産・追浜工場**を見学しその先端技術に感銘した。

11. 2月27日(金)《長柄桜山古墳群と逗子の旧蹟を歩く》

吉田会員 例会/26名

コース：JR逗子駅 → (バス：葉桜行) → 葉桜 → 長柄桜山1号古墳 → 長柄桜山2号古墳 → 六代御前の墓 → 蘆花記念公園 → 郷土資料館 → なぎさ橋珈琲(昼食) → 鏡摺山 → 鏡摺不整合 → 文学記念碑[太陽の季節] → 逗子開成学園[眞白き富士の嶺]の碑 → 延命寺 → JR逗子駅前 (15:30解散) (距離:約7km、高低差:あり)



長柄桜山古墳群



蘆花記念公園



逗子海岸・文学記念碑

・特記：うらかな春の陽気のなか旧蹟と文豪ゆかりの地、逗子・葉山を訪れた。県内最大級規模で地元考古学愛好家が十数年前に発見した**長柄桜山古墳群**、明治中期にこの地に住み「自然と人生」、「不如帰」の名作を残した徳富蘆花らの展示物がある**郷土資料館**等を見学。ここから逗子湾を見下ろす景色は最高であった。

12. 3月27日(金)《目黒に残る江戸・明治》

森浦会員 例会/29名

コース：JR目黒駅 → 行人坂 → 大円寺 → 目黒雅叙園 → 目黒不動尊(瀧泉寺) → 甘藷先生(青木昆陽)墓所 → 海福寺 → 幡龍寺 → 五百羅漢寺〔①昼食(羅漢会館)、②見学(ガイド付)〕 → 大鳥神社 → 目黒川散策(桜観賞) → めぐる歴史資料館 → 正覚寺 → 東急中目黒駅 (15:30頃解散) (距離:約4km、高低差:若干あり)



目黒不動尊



五百羅漢寺



目黒は徳川將軍家の鷹狩りの垣です。

めぐろ歴史資料館

・特記：桜が咲き心地よい晴天のなか、かつて徳川家の鷹狩りの地であった目黒を訪問。「八百屋お七と吉三」の火事にまつわる逸話が残る**大円寺**、近代化されたが今も品格のある**目黒雅叙園**、桜満開の**目黒不動尊**、この地の歴史全般を伝える**めぐろ歴史資料館**等、今に伝わる往時の面影を辿ることができた。

平成 25 年度・活動報告

1. 4月26日(金) 《 定時総会&鎌倉市内寺社見学 》

- ◇第Ⅰ部行事として、午前に第8回定時総会を鎌倉市生涯学習センターにて開催。 **総会/34名**
予算・活動状況につき、前年度結果と本年度計画、及び会則の一部変更の報告があり了承された。
◇第Ⅱ部(4月例会)として、午後より下記テーマで市内の史跡を訪ねた。

《 長寿寺・亀ヶ谷坂切通を訪ねる 》 持田会員 例会/29名

- ・コース： 鎌倉生涯学習センター → 円応寺 → 長寿寺 → 亀ヶ谷坂切通 → 薬王寺 → 岩船地藏 → 英勝寺 → 鎌倉駅(解散) (距離:約5km、高低差:多少あり)



- ・特記：午前の総会に引続き、午後より市内の名刹・名勝を巡った。なかでも季節限定で特別拝観中の足利尊氏公ゆかりの長寿寺は、緋色の絨毯が敷かれた書院内から美しい庭園を觀賞でき、しばし外の喧騒を忘れるひと時であった。また鎌倉七切通しのひとつである亀ヶ谷坂切通しを散策する等あらためて鎌倉の良さを満喫した。

2. 5月24日(金) 《 王子・飛鳥山を訪ねる 》

森浦会員 例会/31名

- コース:JR王子駅→ お札と切手の博物館→ 王子装束稲荷神社→ 王子稲荷神社→名主の滝公園(昼食)→ 音無親水公園→ 飛鳥山公園→ 渋沢史料館等→ 旧古河庭園→ 平塚神社→ JR 上中里駅 (距離:約7km、高低差:多少あり)



- ・特記：晴天の中、東京北区・王子駅周辺の史跡・名勝・文化施設を探訪。日本に近代経済社会の基礎を築いた渋沢栄一史料館での学芸員の説明に興味深く傾聴。また今が見頃の旧古河庭園のバラをはじめ、訪れた公園内に咲き誇る季節の花々に癒された一日であった。

3. 6月28日(金) 《 登山電車沿線の史跡と紫陽花探訪 》 吉田会員 例会/29名

- コース:小田原 10:13→箱根湯本 10:30、箱根湯本 10:38→強羅 11:19(昼食)→(早雲山ケーブル)→公園上駅(下車)→箱根美術館(見学)→箱根強羅公園(散策)→強羅駅 (距離:約1.5km、高低差:100m程度下り)

アジサイ きれいだネ!



箱根登山電車にて



箱根美術館・苔庭



箱根強羅公園

- ・特記：箱根の初夏の風物詩「あじさい電車」に乗り、沿線各所の紫陽花ポイントを車窓より観賞。また日本の古陶磁と苔庭で知られる箱根美術館、様々な種類の花々が咲き乱れる箱根強羅公園等を散策するなど見所満載であった。

4. 7月26日(金) 《 両国界隈と水上バスで行く歴史散歩 》 松川会員 例会/32名

コース：JR 両国駅→ 回向院(力塚・鼠小僧次郎吉の墓) → 吉良邸跡 → 芥川龍之介文学碑 → 両国公園(勝海舟生誕地)→ 江戸東京博物館→ 東京水辺ライン両国発着所 → (水上バス/昼食) → 越中島 → 東京海洋大学(明治丸・ミュージアム) → 親水公園→富岡八幡宮→東京メトロ・門前仲町(解散)
 〈距離:約3 km、高低差:なし〉

江戸時代の町の暮しは・・・



江戸東京博物館にて

この明治丸は・・・



東京海洋大学



富岡八幡宮・横綱力士碑

- ・特記：午前墨田区・両国の江戸東京博物館と勸進相撲発祥の地である回向院を、午後は水上バスにて江東区・越中島の東京海洋大学と横綱力士碑等で名高い門前仲町の富岡八幡宮を訪ねた。いずれもボランティアガイドより分かり易く説明を受け、特に相撲に因んだ史跡名所にたっぷり触れられるなど有意義な一日であった。

5. 8月23日(金) 《 講演会&暑気払い 》 講演会/28名、暑気払い/24名



講演会



暑気払い



暑気払い

- ・特記：鎌倉彫伝統工芸師(鎌倉彫廣堂店主)・佐藤廣佐氏による講演会「伝統工芸品“鎌倉彫”について」を鎌倉生涯学習センターにて午後2時より開催。終了後、鎌倉小町通り「仕立屋」にて暑気払いを実施し会員の親睦をはか



暑気払い

6. 9月27日(金) 《多摩川と二ヶ領用水を歩く》

白井会員 例会/25名

コース：登戸駅→二ヶ領用水→舟島稲荷神社→多摩川→宿河原堰→二ヶ領せせらぎ館→登戸の渡し跡→多摩水道橋→登戸駅(昼食)→J R 稲田堤駅→菅(すげ)の渡し跡→上河原堰→稲田取水所→二ヶ領用水→J R 中野島駅→登戸駅



二ヶ領用水



宿河原堰



上河原堰

- ・特記：雲ひとつない秋晴れのなか川崎市の多摩川領域を訪れ、江戸時代初期に水田開発のための農業用水として徳川家康の命で造られた「二ヶ領用水」と、その取水口である「宿河原堰」、「上河原堰」を散策。この用水路は多摩川では最も古く最大のものとして知られ、数々の難題に対する先人の知恵と歴史の深さに感銘。また途中、曼珠沙華など秋の草花に癒された一日であった。

7. 10月25日(金) 《大山詣でのまち 伊勢原市を訪ねる》

白井会員 例会/10名

コース：藤沢駅→伊勢原駅→(バス)→バス停「大山ケーブル」→こま参道→茶湯寺→こま参道→大山ケーブル駅→(ケーブル)→阿夫利神社下社→(ケーブル)→大山寺→(ケーブル)→大山ケーブル駅→昼食(こま参道)→バス停「大山ケーブル」→(バス)→洞昌院(太田道灌の墓)→(バス)→伊勢原駅(解散)



大山ケーブル



阿夫利神社下社



太田道灌公の墓

- ・特記：台風の影響もあり時折小雨が降るなか、ケーブルカーとバスを使い大山の旧跡等と伊勢原市郊外にある太田道灌公の墓所を探訪。昼食にはコマ参道で名物の豆腐料理を。三之宮比々多神社(郷土資料館)、下谷戸縄文遺跡は雨のため予定を切り上げ早々に帰還した。

8. 11月22日(金) 《佐倉市と香取市佐原の小江戸を歩くバスツアー》 後藤会員 例会/25名

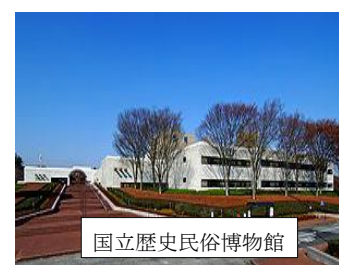
コース：鎌倉郵便局 → 高速道路 → 【香取神宮】 → 「亀甲堂」(昼食) → 【横利根閘門】 → 【小江戸・佐原(さわら)】(伊能忠敬記念館・小野川沿い伝統建造物の街並み散策/ボランティアガイド付き) → 高速道路 → 【国立歴史民俗博物館】 → 高速道路 → 鎌倉郵便局



香取神宮



小江戸・佐原



国立歴史民俗博物館

- ・特記：かつて水運を利用し「江戸優り(えどまさり)」と言われた北総の小江戸・佐原(さわら)を訪ねた。伊能忠敬記念館、及び土蔵造りの伝統建造物等の小江戸情緒が漂う町並みに往時の面影を偲ぶことができ、また日本書紀の神話に登場する経津主の大神を祭神とする「香取神宮」と日本最大規模の国立歴史民俗博物館は見応えがあった。

9. 12月19日(木) 《 六国見山森林公園から大船方面へ&忘年会 》 吉田会員 忘年会/26名

コース：【大船→(バス)→高野台→六国見山→今泉町内会館→散在ガ池森林公園(鎌倉湖)→称名寺(今泉不動)】は雨のため中止。忘年会(12:30～)を大船で開催。

- ・特記：前日からの雨のため、当初計画の六国見山等の散策は中止とし、横浜市・本郷台のアースプラザを有志で見学。午後は大船「きじま」にて忘年会を実施し会員の交流をはかった。

10. 1月24日(金) 《 池上本門寺を訪ね、馬込文士村を散策する 》 大津会員 例会/33名

コース：「池上駅」→池上本門寺→龍子記念館→熊谷恒子記念館→郷土博物館→萬福寺→蘇峰公園(山王草堂記念館)→尾崎士郎記念館→大森貝塚遺跡公園→「JR大森駅」(解散)



池上本門寺



龍子記念館



熊谷恒子記念館

- ・特記：天候にも恵まれ大勢の会員が参加し、日蓮大聖人終焉の地である池上本門寺を見学後、馬込・山王の地で活躍した文士達の足跡を訪ねた。本門寺大堂の天井画を描いた日本画の巨匠・川端龍子、気品溢れる作風で知られる‘かな書道界’の巨匠・熊谷恒子、「近世日本国民史」を代表作とする徳富蘇峰、馬込文士村の作家の一人で処女作『人生劇場』を書いた尾崎士郎など、大正から昭和にかけて此の地で大成し、記念館として公開されている旧居を探索し往時の面影を堪能した。

11. 2月20日(木) 《 崎陽軒の工場見学と大倉山の梅林公園を訪ねる 》 松川会員 例会/30名

コース：JR「新横浜」→(市営バス)→崎陽軒・横浜工場(見学)→IKEA・港北店(昼食・他)→(市営バス)→大倉山公園(梅林&大倉山記念館)→東急東横線「大倉山駅」(解散)



崎陽軒・横浜工場



大倉山梅林公園



大倉山記念館

- ・特記：創業 106 年を迎えシウマイや月餅で知られる崎陽軒・横浜工場を訪れ、食の歴史や製造工程を見学。午後には約 30 種・200 本の梅が植栽されている大倉山公園を散策。全体の 7 割程度の紅梅・白梅が見頃で、前週末に降った残雪のなか、例年になく幻想的な風景を楽しんだ。その後、昭和初期に実業家・大倉邦彦が創建し横浜市有形文化財に指定されている大倉山記念館を探訪した。

12. 3月27日(木) 《皇居東御苑(江戸城跡)から北の丸公園を訪ねる》 持田会員 例会/25名

コース：東京駅(丸の内南口)→馬場先門→楠正成像→桜田門→二重橋→辰巳櫓→大手門→尚蔵館→汐見坂石垣→二の丸(庭園内で昼食)→百人番所→中雀門→富士見櫓→松の廊下跡→天守台→北桔橋門→北の丸公園→田安門(解散)→昭和館(見学)→地下鉄・九段下駅～(地下鉄東西線)～大手町駅(下車)～東京駅



楠正成像



桜田門



二重橋



汐見坂・石垣



二の丸・庭園



富士見櫓

- ・特記：あいにくの雨にも拘らず 25 名の会員が参加。変貌しつつある東京駅周辺を見学後、外桜田門より入門、二重橋や四季の草木が咲いている二の丸・日本庭園を散策。午後には現存する唯一の櫓で遺構の中で最も古いといわれている富士見櫓等を見学し、豊かな自然と歴史に思いをはせた。

平成 24 年度・活動実績と予定

活動実績

1. 4月27日(金) 《定例総会&鎌倉市内寺社見学》白井会員、総会/26名、例会/中止

◇第Ⅰ部行事として、午前には第7回定例総会を鎌倉市生涯学習センターにて開催。予算、及び活動状況につき、前年度結果と次年度計画の報告があり了承された。

◇第Ⅱ部(4月例会)として、午後より『松葉谷谷に日蓮の足跡をたどり名越切通を行く』とのテーマで市内の史跡を訪ねる予定であったが、前夜からの雨が止まず本年末に延期とした。

2. 5月25日(金) 《旧跡・大庭御厨(みくりや)を訪ねる》 森浦会員、例会/29名

コース：JR 辻堂駅(北口)→(バス)→大庭小学校前→大庭市民センター→小糸神社→大庭城址公園→舟地藏→引地川親水公園→大庭神社→成就院(昼食)→引地川親水公園

→石川レンゲの里→山王神社→丸山谷戸→天神社→日本大学(バラ園・食品加工実習センター)
→小田急六会日大前 (距離:約 7km、高低差:階段・上り坂あり)



市民センターで出発式



大庭城址公園



舟地蔵



公園内の野鳥は・・・

引地川親水公園・藤棚にて



6月には源氏ホテルが・・・

丸山谷戸



とってもキレイ!

日大・バラ園

- ・特記：地元ボランティアガイドの説明を受けながら、中世の城址として名高い大庭城址公園と周辺の旧跡、野鳥と湿性植物の宝庫である引地川親水公園、藤沢市三大谷戸の一つである丸山谷戸、また日大・バラ園等を訪れ、歴史探索と新緑映える自然景観を楽しむ一日であった。

3. 6月22日(金) 《三殿台遺跡と岡村天満宮、弘明寺を巡る》 土山会員、例会/12名

コース：JR大船駅→JR磯子駅→(横浜市営バス)→天神前下車→岡村天満宮→三殿台遺跡(昼食)→弘明寺商店街→弘明寺→弘明寺公園・展望台→京急弘明寺駅

(歩行距離：約 5km、高低差：若干あり)



岡村天満宮



縄文時代には・・・

三殿台遺跡・考古館



三殿台遺跡・竪穴住居前にて

- ・特記：鎌倉時代に源頼朝の家臣が創建した岡村天満宮を見学後、国の指定史跡である横浜市磯子の三殿台遺跡を訪問。早朝からの雨も昼食時には上がり、縄文時代から古墳時代の生活の様子等につき学芸員よりの説明を聞きながら遺跡内を見学。午後には市内最古の古刹である弘明寺を訪れた後、隣接する公園内の展望台より市内全景を眺めるなど初夏のブラリ散歩を楽しんだ。

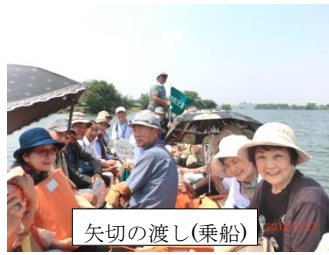
4. 7月27日(金) 《柴又界限と矢切の渡しを訪ねる》 松川会員、例会/22名

コース：京成柴又駅→「フーテン寅」像→映画の碑→帝釈天参道→柴又帝釈天→(自由行動/昼食・買物・見学)→矢切の渡し(乗船)→江戸川河川敷散策→寅さん記念館→山本亭→京成柴又駅

(歩行距離：約 3km、高低差：なし)



柴又帝釈天



矢切の渡し(乗船)



山本亭(休憩)

- ・特記：映画「男はつらいよ」で知られる古刹(柴又帝釈天/題経寺)・参道と寅さん記念館を訪れ、下町情緒を満喫。また小説『野菊の墓』と歌謡曲『矢切の渡し』で有名になった江戸川唯一の渡し船で対岸へ赴き、自然の風景に癒された。その後、書院造りの和風建築ながら洋風が調和した山本亭にて、池泉・築山・滝などを設けた庭園を眺めながらの冷たい茶菓子にほっと一息。とにかく暑い一日でした。

5. 8月24日(金) 《講演会&暑気払い》 講演会/34名、暑気払い/27名

◇鎌倉でご活躍の岡本詳三氏による講演会「竹工芸について」を鎌倉生涯学習センターにて開催。竹の魅力について大勢の会員が聴講した。終了後、鎌倉小町通り「仕立屋」にて暑気払いを実施し会員の懇親をはかった。



講演会



暑気払い



暑気払い

6. 9月28日(金) 《馬掘海岸から観音崎へ“うみかぜの路”を散策する》

吉田会員、例会/22名

コース：京急大津駅→信楽寺→京急大津駅→(京急)→京急馬堀海岸駅→馬堀海岸→走水水源地→走水神社(昼食)→(ボードウォーク/観音崎京急ホテル海側散歩道)→横須賀美術館→観音崎公園(解散)→(京急バス)→JR横須賀駅(歩行距離：約7km、高低差：若干あり)



馬掘海岸(うみかぜの路)



横須賀美術館



観音崎灯台

- ・特記：台風接近の影響で風が強かったが22名が参加し三浦半島東岸の“うみかぜの路”を散策した。坂本龍馬の妻・おりょうの墓(信楽寺)等で町興ししている大津を出発し、遠く猿島、横浜のタワーを眺めながら日本武尊・弟橘姫命の伝説で知られた走水神社へ。午後には横須賀美術館にて“女性の情景展”を観賞、また日本最初の洋式灯台が起工された観音崎灯台を訪れる等、芸術と史跡&自然景観を堪能することができた。

7. 10月26日(金) 《さきたま古墳群と忍城址・菅谷館跡を訪ねるバスツアー》

後藤会員、例会/18名

コース：鎌倉郵便局前 → (第三京浜～練馬 IC～関越道～東松山 IC) → 菅谷館跡(嵐山史跡の博物館) → 割烹旅館 二葉(昼食) → 忍城址(行田市郷土博物館) → さきたま古墳群(さきたま史跡の博物館) → 寒梅酒造(試飲) → (久喜 IC～東北道～浦和 IC) → 首都高・横々道 → 朝比奈 IC → 鎌倉郵便局前 (歩行距離：約 2km、高低差：なし)



- ・特記：秋晴れの中、鎌倉時代に活躍した武蔵国の勇将・畠山重忠が居した「菅谷館」、かつてベストセラーとなり本年11月映画化される“のぼうの城”の舞台となった「忍城(おしじょう)」(秀吉の北条氏討伐の中で石田三成らの水攻めを受け十倍を超える敵を相手に籠城を重ねついに落ちなかった坂東武者の攻防戦が描かれている)、5世紀後半から7世紀はじめ頃までにつくられ大型古墳が群集し県名発祥の地となった「埼玉(さきたま)古墳群」等を訪れた。学芸員等の説明を聞き埼玉県の歴史の深さを感じた旅行であった。

8. 11月23日(金) 《野島公園とシーサイドライン沿線を歩く》

大津会員、例会/18名

コース：JR「新杉田駅」→ 徒歩 → シーサイドライン「新杉田駅」→ (シーサイドライン) → 野島公園駅 → (徒歩) → 野島公園(旧伊藤博文金沢別邸、野島山展望台) → 研修センター(昼食) → 野島公園駅 → (シーサイドライン) → 並木中央駅 → (徒歩) → 舟溜り → 富岡八幡宮公園 → 富岡八幡宮 → 直木三十五文学碑 → 慶珊寺 → 孫文先生上陸の碑 → 長昌寺 → 富岡総合公園 → (徒歩) → 鳥浜駅(解散) → (シーサイドライン) → 新杉田駅(又は、金沢八景駅) (距離：約 6km、高低差：多少あり)



- ・特記：小雨まじりの出発であったが18名の会員が参加しシーサイドライン沿線の名景・史跡等を巡った。この横浜市金沢区には明治後期から昭和にかけ活躍した著名な政治家、文化人が多く居住し“海と緑と歴史の町”を満喫した一日であった。特に日本建築の良さを感じる伊藤博文別邸、大衆作家である直木三十五の旧宅門前に建てられた文学碑(「芸術は短く貧乏は長し」)は印象的であった。

9. 12月20日(木)《松葉ヶ谷に日蓮の足跡をたどり名越切通を行く》

白井会員、例会/26名、忘年会/29名

コース：鎌倉生涯学習センター → 上行寺 → (妙法寺) → 安国論寺 → 長勝寺 → 日蓮乞水 → 名越切通 → まんだら堂やぐら群 → 大切岸 → 法性寺 (12:30頃解散)
あと忘年会(大船「きじま」にて) (距離約5km、高低差80m程度)



松葉ヶ谷/安国論寺



名越切通



まんだら堂やぐら群

- ・特記：穏やかな冬晴れのなか、日蓮大聖人ゆかりの古刹を訪れた。また鎌倉から三浦半島を結ぶ交通路で古都鎌倉周辺の歴史的景観を色濃く残している「名越切通」、「まんだら堂やぐら群」、石切場跡(大切岸)など中世の遺構を見学した。

10. 1月25日(金)《平塚から大磯の史跡を歩く》

持田会員、例会/29名

コース：JR平塚駅 → 平塚八幡宮 → お菊塚 → 平塚宿江戸方見付 → 要法寺 → 平塚の塚 → 高来神社 → 旧東海道化粧坂入口付近〔昼食〕 → 化粧井戸 → 延台寺(虎御石) → 地福寺(島崎藤村の墓) → 新島襄終焉の地 → 嶋立庵 → 旧島崎藤村邸 → 妙大寺(松本順の墓) → JR大磯駅
(歩行距離：約7km 高低差：なし)



平塚の塚



嶋立庵



旧島崎藤村邸

- ・特記：幾分強風に悩まされたが冬晴れのなか旧東海道の平塚宿、大磯宿を訪れた。平塚の地名発祥地、日本三大俳諧道場の一つである嶋立庵、また大磯の温暖な気候をこよなく愛した著名な文化人、政治家の邸跡・墓所等を巡り、この地の歴史・文化の深さに思いをはせた。

11. 2月22日(金)《岩場の景観がつづく荒崎海岸と和田一族の旧蹟を訪ねる》

吉田会員、例会/32名

コース：京急三崎口 → (京急バス) → ソレイユの丘 → 熊野神社 → 長慶寺 → 荒崎公園(昼食) → 海軍大将「井上成美」旧居 → 荒崎海岸 → 長浜海岸 → 和田城址碑 → 八雲神社(和田義盛旧里碑) → 和田 → (京急バス) → 京急三崎口 (歩行距離：約8km 高低差：多少あり)



長井町荒井の道切り



荒崎海岸



和田義盛旧里碑

- ・特記：晴天に恵まれ大勢の会員が三浦半島の最南端(京急三崎口)に集合。地元の習俗として伝わる災厄防止のための“道切り”(横須賀市重要民俗文化財指定)を見学し、潮騒が快い荒崎海岸を散策。また和田一族の旧蹟を訪ねるなど自然景観と史跡を堪能する一日であった。

12. 3月22日(金)《茅ヶ崎の文化人の足跡を訪ねる》 森浦会員、例会/30名

コース：JR 茅ヶ崎駅南口 → (高砂通り) → 高砂緑地(平塚らいちょう・八木重吉の歌碑) → (鉄砲道) → 山田耕筰住居跡(曲碑板) → 八雲神社(萬鉄五郎住居跡) → 南湖会館 → 南湖院(国木田独歩が入院) → (海岸線 / サイクリングロード) → サザンビーチ・モニュメント → 茅ヶ崎文化資料館(西行歌碑) → 茅ヶ崎公園(昼食) → 国木田独歩追憶碑 → 氷室椿庭園 → 開高健記念館 → 烏帽子岩 → 茅ヶ崎駅



八雲神社



文化資料館



氷室椿公園

- ・特記：例年より早く満開の桜と、青空に鮮やかな白い富士山を随所で堪能しながら、茅ヶ崎駅の南(海側)にゆかりの文化人の足跡を辿った。途中立ち寄った文化資料館には、関東大震災直後の茅ヶ崎の貴重な写真・資料が特別展示されており、説明員の解説に改めて震災の恐ろしさを実感した。名物の「塩大福」も美味しかった。

平成 23 年度・活動報告

1. 4月22日(金) 《定例総会&鎌倉市内寺社見学》 吉田会員、総会/29名、例会/32名

◇第Ⅰ部行事として、第6回定例総会を鎌倉市生涯学習センターにて開催。予算、及び活動状況につき、前年度結果と次年度計画の報告があり了承された。

◇第Ⅱ部(4月例会)として、扇ガ谷の旧跡、川喜多映画記念館等を訪ね、八幡宮・大銀杏前にて記念撮影をとり午後4時頃 散会した。

コース：生涯学習センター ～ 寿福寺 ～ 英勝寺 ～ 阿仏尼墓 ～ 岩船地藏堂 ～ 浄光明寺 ～ 川喜多映画記念館 ～ 鶴岡八幡宮(解散) 〈距離約3km・高低差数m程度〉



総会風景



岩船地藏堂



八幡宮・大銀杏前にて

2. 5月27日(金)《生田緑地・日本民家園他と広福寺を訪ねる》 白井会員 20名

コース：向ヶ丘遊園駅～ 長者穴古墳群 ～ 民家園東門 ～ 園内(昼食：「そば処白川」、フリータイム：希望者は岡本太郎美術館を見学) ～ 民家園奥門～ 枳形山展望台～ 広福寺 ～ くらやみ坂 ～ 向ヶ丘遊園駅 〈距離約4km・高低差多少あり〉



日本民家園



岡本太郎美術館



栴形山展望台

- ・特記：日本民家園はボランティアガイドの説明を受けながら巡り、古来の日本建築の良さに触れる一日であった。また栴形山展望台より眺望した大パノラマは絶景でした。

3. 6月24日(金) 《いたち川の散策と「あーす・ぷらざ」見学》 持田会員 26名

コース：JR 大船駅笠間口 ～ バスターミナル：3 番乗場(系統/船 15or 船 8)～ (9：50 発みどりが丘行き/バス ¥250)～ バス停「光明寺」(下車)～ 光明寺～ 紅葉橋～ 坊中の水辺～ 證菩提寺～ 稲荷森の水辺～ “本郷ふじやま公園” (昼食)～ 天神橋～ いたち橋～ 「あーす・ぷらざ」～ JR 本郷台駅
 〈距離約 6km・高低差 50m〉



光明寺境内



いたち川を歩く



「あーす・ぷらざ」見学

- ・特記：二十数名の会員が参加し、横浜市栄区を東西に流れる自然豊かな“いたち川”をゆったり、且つ のんびりと散策。護岸を疑似自然化し多様な生物を呼び戻した先駆的な都市河川に感動。最後は本郷台の「あーす・ぷらざ」を見学し憩いのひと時を過ごした。

4. 7月22日(金)《隅田川クルーズと浅草・東京スカイツリーめぐり》 松川会員 31名

コース：大船駅～ 品川駅(乗換え)～ 浜松町駅～ (徒歩/8分)～ 日の出桟橋～ (隅田川ラインクルーズ/40分)～ 浅草(吾妻橋)～スカイツリー名景巡り(墨田区役所内・勝海舟銅像、北十間川沿い・枕橋・源森橋)～アサヒビール～吾妻橋～ 雷門前(昼食)～浅草界限(フリータイム： 見学 & 買物)～吾妻橋(集合)～ 東武線・浅草駅～ (東武伊勢崎線)～ 業平橋駅～ 東京スカイツリー・インフォプラザ (15 時頃解散)
 〈歩行距離 2km 前後 高低差なし〉



隅田川クルーズ



浅草・吾妻橋にて



東京スカイツリー

- ・特記：台風一過の比較的涼しいなか大勢の会員が参加された。約 40 分の隅田川の船旅を楽しみ一路浅草へ。雷門・仲見世での見物・買物、また東京スカイツリーの名景スポットを巡りながら変貌しつつある都心の一角(墨田区界限)に驚くことしきりであった。

5. 8月26日(金)《講演会&暑気払い》 中村会員、 講演会/30名、暑気払い/26名

◇元江ノ島電鉄(株)・鉄道部長、代田良春氏による講演会「江ノ電100年のものがたり」を鎌倉市生

涯学習センター第6集会室にて午後2時より開催。終了後、鎌倉小町通り「仕立屋」にて暑気払いを実施し会員の親睦をはかった。



講演会風景



暑気払い



暑気払い

6. 9月22日(木) 《長後の史跡を巡り、地場の麺と葡萄・梨の味覚を堪能》 森浦会員 28名

コース：長後駅西口～ 仙元塚～ 豊川稲荷～ シルクロード～ 長後天満宮 ～ 羽根沢屋資料館 ～ そば処「長後庵」(昼食)～ 筆子塚・竹尾氏一族の墓地 ～ 善然寺 ～ フルーツパーク長後 ～ 長後市民センター内・石塔群 ～ 長後駅西口(15:00頃解散)

〈歩行距離 約6km、平坦〉



長後天満宮



羽根沢資料館



善然寺

・特記：江ノ島・藤沢ガイドクラブの案内で3組に分かれ史跡を見学。台風一過の好天の中、28名が参加。長後の歴史資料館を訪れ、また地場の麺と果物の味覚を楽しむ一日であった。

7. 10月28日(金) 《中伊豆の史跡と自然を巡るバスツアー》 後藤会員 25名

コース：鎌倉郵便局前～西湘バイパス～ 秦野中井IC～ 中井PA～ 沼津IC～伊豆中央修善寺道～ 修善寺/頼家の墓～お食事処「代官屋敷」(昼食)～ 蛭ヶ小島/歴史民俗資料館～ 葦山反射炉～ 願成就院～ 三嶋大社～ 柿田川湧水～ 沼津IC～ 中井PA～ 秦野中井IC～ 西湘バイパス～ 鎌倉郵便局向かい側(19:30頃・到着予定)



修善寺・桂川



葦山反射炉



願成就院

・特記：秋晴れのなか、「修善寺」、「葦山反射炉」、「願成就院」、「柿田川湧水」等の名所史跡を巡り、楽しい一日を過ごし無事帰着した。

8. 11月25日(金) 《真鶴の文化財散策》 森浦会員 26名

コース：真鶴駅 → 鵜窟(しとどのいわや) → 貴船神社 → 里地 → (バス) → ケープ真鶴(昼食) → 三ツ石海岸 → (徒歩/20分 or バス) → 中川一政美術館 → (バス) → 消防分署前 → 謡坂(うたいざか) → 頼朝舟出の浜 → 如来寺跡 → 宝篋印塔(ほうきょういんとう) → 五層塔・頌徳碑(しょうとくひ) → (バス) → 真鶴駅(15:30頃・解散)

〈歩行距離 約 7km、途中高低差あり〉



・特記：晴天の中 26名の会員が真鶴駅に集合。源頼朝由縁の鴟窟、頼朝舟出の浜等を巡り、また真鶴の名所・文化財史跡等の景観を楽しみながら散策した。

9. 12月23日(金) 《玉縄に散在する旧跡を訪れた後、忘年会で一年を振り返る》

森浦会員 例会/26名、忘年会/21名

コース：JR 大船駅→(バス)→久成寺前 →二伝寺 →久成寺 →円光寺 →貞宗寺 →七曲坂
→ 諏訪神社 →龍宝寺 →玉縄首塚 →JR 大船駅→あと忘年会

〈距離約5km・やや高低差有り〉



・特記：一瞬雪もチラついた肌寒の天皇誕生日であったが、来年、北条早雲の築城から 500 年を迎える玉縄城(昭和 38 年に清泉女学院が城跡に移転)近辺の寺社を巡った。裏山に玉縄城三代の墓がある龍宝寺では、国の重要文化財に指定されている旧石井家住宅や、玉縄民族資料館で往時の地形や生活を偲んだ。

10. 1月27日(金) 《藤沢七福神めぐり》

吉田会員 30名

コース：JR 藤沢駅北口広場 → 感応院(寿老人) → 諏訪神社(大黒天) → 常光寺(福祿寿) → 義経首洗井戸 → 白旗神社(毘沙門天) → トレアージュ白旗ショッピングセンター(昼食) → 白旗交差点 → (バス) → 引地橋 → 養命寺(布袋) → 皇大神宮(恵比寿) → (バス) → JR 藤沢駅 → (江ノ電) → 江ノ島駅 → 龍口寺(毘沙門天) → 江ノ島神社(弁財天) → 江ノ島入口(解散)
〈距離約 7km・多少高低差有り〉



・特記：藤沢市観光協会が主催する七福神スタンプツアーに 30名の会員が参加した。澄みきった冬空のもと藤沢・江の島の 8 社寺巡りと源義経首洗い井戸等の史跡を見学しながら、約 2 万歩弱の新春の歴史散歩を楽しんだ。

11. 2月24日(金) 《三浦半島・北下浦海岸周辺の旧跡を散策する》 森浦会員 27名

コース：京急久里浜駅→(京急電鉄)→三浦海岸駅(下車)→「河津桜」見物(徒歩)→三浦海岸駅→(京急電鉄)→京急長沢駅→長岡半太郎記念館・若山牧水資料館→北下浦海岸(若山牧水夫婦歌碑・水仙観賞)→野比海岸→(バス)→東京湾フェリーポート(昼食)→伝福寺→ペリー公園(ペリー上陸記念碑・記念館)→京急久里浜駅(解散)

〈距離約6km・多少高低差有り〉



・特記：東の間の小春日和のなか、北下浦海岸周辺の史跡と自然(咲き並ぶ水仙・房総半島鋸山)を満喫しながら海岸線沿いを遊歩した。またペリー公園では地元ボランティアより上陸時の開国を迫る状況説明を受け、新時代幕開けの当時の様子に想いを馳せた。

12. 3月23日(金) 《下町情緒が残る谷中界隈を歩く》 持田会員 27名

コース：東京駅「丸の内地下中央口」→二重橋前駅→(地下鉄・千代田線)→根津駅→根津神社→全生庵→よみせ通り→谷中銀座→〔自由昼食〕→谷中墓地→下町風俗資料館付設展示場→音楽学校・奏楽堂→寛永寺→鶯谷駅(解散)

〈距離約7km・多少高低差有り〉



・特記：小雨降るなか27名が参加し、遅咲きの紅梅・寒桜を眺めながら昔ながらの情緒が残る谷根千界隈を散策した。明治初期に活躍した各界著名人の遺功に触れる一日であった。

平成22年度・活動報告

1. 4月23日(金) 《定例総会&鎌倉市内寺社見学》 持田会員、総会/31名、例会/19名

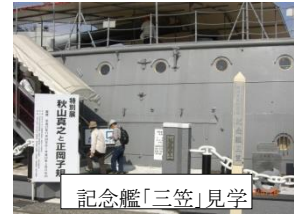
◇第Ⅰ部行事として、第5回定例総会を鎌倉市生涯学習センター第6集会室にて10時より開催。予算、及び活動状況につき、前年度結果と次年度計画の報告があり了承された。また会則中の細則の改定等の説明、及び役員の一部改正の紹介があった。

◇第Ⅱ部(4月例会)として、鎌倉市内の主に日蓮大聖人ゆかりの寺社見学を実施。小雨交じりのなか19名(37%)が参加し午後4時前に解散。

コース：本覚寺(日蓮の遺骨が分骨)→妙本寺(日蓮上人の木造・比企氏の館)→常栄寺(ぼたもち寺/刑場に曳かれる日蓮上人に牡丹餅を差し上げた老婆ゆかりの寺)→八雲神社→別願寺→安養院(国の重要文化財指定の政子の石塔)→来迎寺 〈距離約3km・高低差なし〉

2. 5月28日(金) 《ヴェルニー記念館・横須賀軍港めぐりと海軍カレーの昼食》土山会員 30名

コース：JR 横須賀駅前集合→ヴェルニー記念館見学→遊覧船「横須賀軍港めぐり」→どぶ板通り→魚藍亭(昼食は海軍カレー)→大滝町(三笠商店街アーケード)→京急横須賀中央→日ノ出町(官庁街又は新港埠頭)→防災センター「あんしん館」→記念艦「三笠」見学→本町(米軍基地正面ゲート)→JR 横須賀駅(4時半解散) 〈距離約4km・高低差なし〉



- ・特記：イギリス艦の雄大さ、記念艦「三笠」の歴史的由来、「あんしん館」での地震体験等もあり有意義な一日であった。魚藍亭の海軍カレーも美味であった。

3. 6月25日(金) 《初夏の鎌倉山・常盤を歩く》 松川会員・吉田会員 30名

コース：湘南モノレール西鎌倉駅→京急バス津村発→旭ヶ丘下車→棟方板画美術館→しのぶ塚→夫婦池公園(昼食)→三嶋神社→仏行寺(源太塚)→北条氏常盤亭跡→松谷寺跡(石碑)→蓮華寺跡(石碑)→鎌倉駅(解散) 〈距離約5km・高低差30m〉



- ・特記：棟方板画美術館での学芸員の説明は興味を注いだ(1時間は長かったかも?)。また源太塚、北条氏常盤亭跡を訪れ、古(いにしえ)の武家時代の自然の遺跡に触れた。

4. 7月23日(金) 《葉山の潮騒を楽しむ》 吉田会員 19名

コース：JR 逗子駅～(バス)～森戸神社～山口蓬春記念館～葉山しおさい公園(昼食)・博物館(御用邸付属邸跡地)～県立近代美術館葉山分館～玉蔵院～旧役場前～(バス)～JR 逗子駅 〈歩行距離2km前後 高低差数m〉



- ・特記：熱中症が心配される猛暑日であったが19名が参加。移動はバスにし、絵画、版画、彫刻等に触れながら近代美術館を巡った。玉蔵院は暑さのためパス。

5. 8月27日(金) 《講演会&暑気払い》 中村会員、講演会/21名、暑気払い/23名

◇鎌倉居合道協会会長、本阿弥光次氏による講演会「日本刀の話」を鎌倉市生涯学習センター第5集会室にて午後2時より開催。終了後、鎌倉小町通り「仕立屋」にて暑気払いを実施し会員の懇親をはかった。

6. 9月24日(金) 《初秋の御所見(用田・葛原)の 史跡と丘を巡る》

森浦会員 18名

コース：長後駅西口 →(バス)→ 宮の腰(下車)→ 豊受大神→ 垂木御所跡 → 塩井淵の辻→滝不動尊 → 皇子大神 → 乗福寺 → 下滝谷戸の道祖神塔 → 谷戸の地蔵 → 用田市民の家(昼食) → 用田寒川社 → 坂下の道祖神塔 → 伊東一族の墓地→寿昌寺(法話・約30分)→ ファードマーケット(果物買い物)→ 御所見市民センター前バス停 (解散)



〈歩行距離 約7km、緩やかな高低差〉

- ・特記：江ノ島・藤沢ガイドクラブの案内で3組に分かれ史跡を見学。時折小雨の降る東の間の寒い日でもあり18名の参加であったが、古の歴史に思いをはせた。

7. 10月22日(金) 《箱根の史跡と美術館を訪ねるバスツアー》

後藤会員 24名

コース：鎌倉郵便局前 ～西湘バイパス～ 西湘PA～ 小田原～ ポーラ美術館～ 仙石原～ 湖尻ターミナルレストラン(昼食)～ 山中城址・障子堀・畝堀、宗閑寺～ 箱根関所(資料館)～ 元箱根石仏石塔群・曾我兄弟/虎御前五輪塔(資料館)～ 小田原「鈴廣かまぼこの里」～ 西湘バイパス～ 鎌倉郵便局前(19:30 帰着)



- ・特記：前日の雨も止み「ポーラ美術館」、「山中城址」、「箱根関所」、「元箱根石仏石塔群」等の名所史跡を巡り、楽しい一日を過ごし無事帰着した。

8. 11月16日(金) 《川崎大師参詣と「味の素」川崎工場見学》

土山会員 33名

コース：JR東海道線・川崎駅～(徒歩)～ 京急川崎駅(大師線)～ 鈴木町(下車)～ 味の素・川崎工場(約1時間半見学)～(徒歩約)～川崎大師山門前(昼食)～ 川崎大師(13時～14時参詣)～ 中国庭園“瀋秀園”～ 大師参道～ 京急川崎大師駅(15時頃 解散)

〈歩行距離 約4km、高低差なし〉



- ・特記：味の素・川崎工場を訪れ、様々なうま味調味料の歴史や作り方を見学(お土産付き)、午後には大師、中国庭園で憩いのひとときを過ごした。

9. 12月17日(金) 《大わらじと親鸞ゆかりの寺を訪ね、紅葉に染まる舞岡公園を散策》

持田会員 例会/24名、忘年会/20名

コース：JR大船駅笠間口～バスターミナル～(バス)～南谷(下車)～大わらじ～永勝寺～見晴橋～舞岡公園(昼食)～坂下口～舞岡八幡宮～地下鉄・舞岡公園～JR戸塚駅(解散)。
終了後、「はなの舞(大船店)」にて忘年会を実施。(歩行距離約5km、高低差 やや有り)



大わらじ



舞岡公園・古民家にて



舞岡公園の紅葉

・特記：舞岡公園を訪れ、僅かに残る紅葉を眺め、また川蝉の姿を写真撮影する等、自然を満喫した一日であった。終了後、大船にて忘年会を実施し楽しく賑やかな宴でした。

10. 1月28日(金) 《海老名市の遺跡を訪ねる》

森浦会員 27名

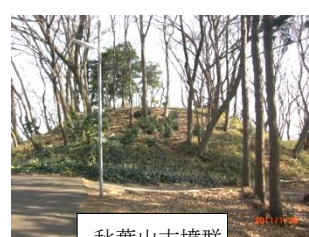
コース：相鉄・海老名駅～国分寺～相模国分寺跡～相模国分尼寺跡～龍峰寺(旧清水寺)～弥生神社～上今泉コミュニティセンター(昼食)～秋葉山古墳群～常泉院～相鉄・かわわ台駅(15:00 帰着)
(歩行距離 約6km、高低差 途中急な上り坂道あり)



海老名の大けやき



相模国分寺跡



秋葉山古墳群

・特記：平成23年最初の例会として海老名市の遺跡を訪ねた。寒さの折、参加が懸念されたが予想以上の方が参加された。当日は快晴で澄み切った空気の中、遠方の富士山を眺望しながらのんびりと散策した。若干高低差があったためミニバスを利用した。

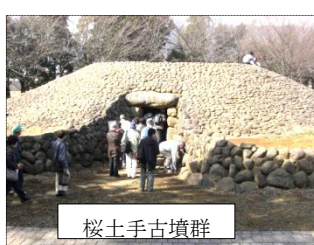
11. 2月25日(金) 《秦野市の旧跡を訪ねる》

吉田会員 32名

コース：秦野 10:12～(神奈中バス)～中庭～源実朝公御首塚～中庭 11:17～(神奈中バス)～秦野～(駅前レストランで昼食)～秦野～(神奈中バス)～桜土手～桜土手古墳群及び展示館～(徒歩)～文化会館前～金井酒造見学～(神奈中バス)～小田急秦野駅から帰路
(歩行距離 2.5 km 歩行上の高低差殆どなし)



実朝公御首塚で出発式



桜土手古墳群



金井酒造で試飲

・特記：ぽかぽか陽気の中多数のメンバーが参加された。源実朝公御首塚を見学後、地元野菜を販売している直営店で買い物、午後には桜土手古墳群の旧跡を見聞後、モーツアルトの音楽醸造として知られている金井酒造まで足を運び試飲を楽しんだ。

12. 3月24日(木) 《皇居東御苑から北の丸公園を経て千鳥が淵を訪ねる》

持田会員

・特記：東日本大震災による交通機関の運行懸念のため中止とした